京城日報

内鮮融和の第一歩（上）

京城日報

大正親睦會の活動を歡迎し併せて同會諸君に囑望す

内地人ご朝鮮人ごは融和せねばならぬ、親和融合して是非ごも渾然一體ごならねばならぬ。是れは言ふまでもないこごであつて、内地人も之を懇望し、朝鮮人も之を渇望して居る所である。しかしながら時運ご云ふこごもあり、事變ご云ふこごも起る、思ふ様に物が運ばぬのが、世の中である。内地人ご朝鮮人ごの間が、双方の思ふように甘く行つて居らぬのも致し方がない。ごは云へ、物は結局道理の在る所に歸着する。朝鮮人の思想も内地人の感念も、近ろ大變良好になつて來たこごがアリアリご觀ねる。吾人は實に愉快に堪へぬのである。

大正親睦會が活動を興して來たとは近來の一快事と謂はねばならぬ。同會の來歴や活動の方法などのとは、別項の記事に譲つて、此には述べる必要はないが、同會が大正五年に成立した時から、内鮮融和を目的として居り、今回の運動も同一の目的を以てして居ることは、著しい事實である。從來あまり目立つた行動もしなかつたが、時勢の趨く處、人心の向ふ處を觀て指導し扶持し誘掖し匡救するの必要が、益迫つて來たことを感じて、此の新活動を作興したものと、吾人は感知するのである。大正親睦會が標榜する處を見るのに『實力の養成を主唱し内鮮人の融和を計り東洋全民族の繁榮康寧を期するを目的とす』るに在るようである。眞に同感同想であつて、吾人が双手を擧げて大賛成を表する處である。吾人は平日同會の幹部と意見の交換もして居り、意志も疏通して居るから、同會が標榜して居る看板に僞りのないことは充分に知つて居るけれども、世間には口に巧いことを言つても、其の内心は必ずしも其うでなく、又同じことを言つても、意味を違へた方向に持つて居るものが少くないのは遺憾の至りである。そこで吾人は此の機會に於て同會の公明正大なる宣言の意義を釋明し、同時に誤つた觀念を持つて居るものに、警告を與へて見たいと思ふ。同會の宣言を釋明すると云つても、吾人ミ同會を代表しても何う[…]ものであるから、[…]度して私見を述べ[…]方が適切であらうか。

同會の新活動について、吾人は二つの大なる特徴があることを認めるのである。其の第一は同會は朝鮮の立場と朝鮮人の實力とを眞正に理解し、どうしても現状のまゝに放置することは出來ぬと云ふことを悟したのであつて、是れが即ち吾人が繰返し〱促す處の鮮正の自覺と云ふものであると云ふ事。次ぎには、[…]和と云ふことは、從來[…]人の側からばかり唱道せられて居たのであつたが、今度は朝鮮の有識者から逆要[…]的に内地人側にまでも促し來つたのであつて、之は著大なる形勢の進歩と云ふべきものであると云ふ事である。朝鮮の識者が右の如く自覺して來たりや、又内鮮融和運動を自發して來たりするのは、別段不思議なことではないけれども、此間に又言外の妙味が存在せぬでもない、少しく說明して見たいわけは此處に在る。

世界主義と民族主義（六）

貴族院議員 文學博士 澤柳政太郎氏（講演速記）

或は自分の犧牲して居るものも抛擲つて公租を納めなければならぬといふ場合でもつたならば一私人としての體面も缺がなければならぬ場合もあるけれども夫れは時として起るのであつて一私人としての生活と町村の公民としての生活とが何時も常に衝突して居るものでは決してない。是を更に他の言葉で申したならば町村といふもの、利害と大なる其の組織して居る所の國家の利害と時としては全然一致することの出來ない場合もあるかも知れませぬが町村は町村としての面目を保ち其の爲すべきことを行ふと共に

國家の利害 と相調和するといふことも考へ得る次第であります。果して左樣に考へ得られると致しましたならば、此の人道主義若くは世界主義といふものは國民の其の特色を捨て去り若くは國と國との國境を撤去しなければ完全に實行が出來ないといふものではない。國家的の生活と世界的の生活といふものとが相調和するといふことは決して出來得ないことではなからうと思ふのであります。世の中の進歩若くは

文化の進歩 と申しまするが兎に角夫れは或は國家的の生活世界的の生活が互に角突合ふ状態より段々調和し得ざる有樣よりしてより多く調和する狀態に進み往く、其の有樣を稱して是を文化の進歩若くは人類の進歩と稱するのではないかと思ふのであります。一個人間は何んと雖も此の關係に於ては二重の生活即ち國民的の生活と世界的の生活を營して居ると申して宜からうと思ふ。然るに人類の進歩、文化の進歩が未だ十分ならざる時代に於ては其調和が甚だ不十分である。隨つて時代は未だ十分に進歩しない時代であるが一方進歩したる時代といふは此二重の生活がより多く一致するやうになつた時即ち人類の進歩であると稱して宜いかと思ふ。

二重の生活 といふのは少し言葉が不十分で或は適當でないかも知れませぬが、實は人間の生活に對して二重といふやうな言葉を用ゐること、致しましたならば夫れは三重にも四重にも生活を爲して居ると稱して宜からう。其三四重の生活は何であるか、一面即ち其の一の生活は東洋に於て……日本に於て或は其他の諸國に於ても現に營んで居る所の生活でありますが所謂家族制度の下に縱の生活、

家族的生活 であるのであります。或る意味に於きましての家族生活は是は世界の人類歐羅巴と雖も悉く家族的の生活をして居る。唯歐米に於ける家族といふものは夫婦を根本としたる所の家族であるが、東洋の家族といふものは親子の關係、寧ろ子々孫々縱的の血族關係夫れを根本にしたるものが即ち家族制度であります。家族制度の基礎に失はれたりと稱せらる、所、歐米と雖も一種の家族的生活といふものは營んで居るのであります。更に亦國家的の生活でもない或は人間として

全く平等の 地位に立つた時即ち此の世界的の生活に非ざる所の尚ほ一つの生活を營して居ると稱して宜しいものがある。夫れは即ち社會的の生活である。即ち隣人としての生活であるが此の生活は又國民としての生活國家的の生活とも亦異るのであります。是は我々は人間であるといふ其の世界的の人類としての生活とも異つたものである。勿論家族の即ち親であり或は子であり兄弟姉妹であり夫婦であるといふ其の關係に於ける生活とも違つた

隣り同士の 生活。此の隣同士の生活は或は廣く日本[…]合體を一つの社會と看るならば即ち大なる社會的の生活である然ういふ生活をも營んで居る

雜林百話（七）

劍花坊

雞の故事で、誰もよく知つて居るのは孟嘗君の雞鳴狗盜の故事だらう。齊の國の王族に田文といふ公子が居た、賢名が行はれ、天下の士を招き、食客三千人と聞こえた、これが孟嘗君だ。或時秦の國に質となつて赴つて居たが、其國の人から馬鹿にされさうになつて逃げて齊へ歸らう、と思ひ、秦の王の寵姫に、狐の裘を賄賂にしてうまくのがれうと考へ付いたが、それは秦の國の寶庫に深く藏めて取り出し難い、そこで三千人の客の中に狗盜がゐた、それに竊ませて寵姫に贈り、秦王に云つて貰つて早速放免さして歸途に就いたが、きつと後から王が後悔して追手をかけるだらう、と思ひ、路を急いで函谷關といふ關所へ來て見ると、まだ夜が明けないので門を開けない規則だ、そこで食客の中に雞の鳴まねのうまいのが居たから、その男に十八番のコケコッコウをやらせると多くの雞がみんな鳴いたから、關所の門が開いて、孟嘗君は漸つと歸ることが出來たといふ、これが雞鳴狗盜の故事だ。

新年雜信

九峰　坂山

社頭曉　岡中
繚繞神山天末明。玉笙傳響入雲霄。門旋見太陽出。四海慶[?]先昭爭。

賦得社頭曉　玉島　柚木玉村
神木龍葱迎金雞明哉曉。於穆同治官。御氣羅四表。

同　尾道　宇都宮鶴城
穆々僊原宮。今鵝翔羣表。今迎辛酉年。鰥想太初曉。

同　岡山　赤羽天来
鷄唱千家曉。霜明齋社神。瓊壇泛佳氣。島雀昇清曉。杉檜敵龍鱗。老松樹太陽。鐏々箏滔聲。羸々祠陳。禹貢滿裳福。稗山解雨[?]。不年伊可下。願作太平民。

社頭曉　兒島　大橋戒木
東方旣白滿盆寒。[…]冷。社號寥々天欲曉。松林杉外一道青。

大歡迎忽ち賣切再版
最新ポケット形 約三百頁 美麗製本
式辭 挨拶 演說 名門演說集
●平素よく挨拶も演說も出來る人も一度壇上に起つて一言半句も出し得ざる人多し之等は修養の足らざる爲にして本書に依り充分修練し自信力を得ば如何なる素人も決してマゴツカず見違へる程の雄辯家となる[…]
東京赤坂丹後町　日本青年通信社

商業登記
朝鮮皮革株式會社[…]
京城地方法院　永登浦出張所

法人登記
金化金融組合（變更）[…]
京城地方法院　金化出張所

廢品被服下拂廣告
一絨衣袷白組七點[…]
奉天守備隊

爲替手形無効廣告
[…]
龍口銀行

正則獨逸語講義
谷口秀太郎　小笠原昌齋 編
[…]　見本進呈

新案 製繩機
[…] 牛價で提供

巡査養成講義録
今や全國各地に於て大募集中
[…] 日本警務學會

冬の自動車　サービスステーター
營業車に之を備へて乘客吸集の上策とすべく自用車に之を備へて冱寒尚春暖の快を覺へん
說明書及寫眞進呈
京城明治町五番地　明治商會　電話一〇一一番

百發百中不可思議に當る
一年の計は元日にあり開運を欲し立身出世せんとするの人は先づ本書を讀め
吉凶活斷 運勢大辭典
藤波幽堂先生著　定價一圓二十錢
[…] 先着一千名限 特價金一圓八十錢
パノラマを見る様に次から次へ繰り出せる
三光社書店

萬人必備の寶典
神佛開運秘法
ハガキで申込次第發兌

年末年始景品付賣出當籤番號發表

（各イロハ號共通ノ）

▲一等（一二本）（白米五斗入二俵又ハ旅行カバン一個ヅ、）八　三　八

▲二等（三六本）（白米五斗入一俵又ハ旅行毛布一枚ヅ、）一九一　一九九六　二〇九七

▲三等（七二本）（上等醬油一樽又ハ反物一反ヅ、）一〇六〇　一六五〇　三三三九　五〇五七　五三八八　一三四〇一

▲四等（三〇〇本）（晒木棉一疋ヅ、）[illegible]

▲五等（九〇〇本）（石鹸三個入一箱ヅ、）[illegible]

▲六等（三六〇〇本）（タオル一枚ヅ、）[illegible]

▲七等（六二〇〇本）（ライオン齒磨二袋ヅ、）[illegible]

▲八等以下全部（郵便葉書一枚ヅ、）

御注意　引換期限 自大正十年一月十五日 至同一月廿一日（但シ日曜祭日ヲ除ク）
期限後ハ絶体ニ引換不致候間期限内ニ精々御引換アレ

景品引換所　京城明治町 東亞煙草會社總販賣所　仁川新町 官煙販賣組合事務所　大田本町 官煙販賣組合事務所

東亞煙草株式會社

帝國の全人口 七千八百萬人

(臨時國勢調査局發表)

大正九年十月一日帝國全版圖内にありて帝國の治權の下に立ち天皇陛下の至仁至慈なる統治を受け國家的強大の象徴となり國民的活躍の根資をなす忠良なる人民及び之と同様陛下の統治の下に生命財產の保護を受け社會的又は經濟的生活を營みつゝある外人を合し内地五千五百九十六萬人臺灣三百五十萬人樺太十萬人朝鮮一千七百二十八萬人合計實に七千七百萬人にして此外帝國の領土内に非ざるも現に陛下の制令の及ぶ地方たる關東州にあるもの六十八萬人青島にあるもの二十五萬人南洋にあるもの五萬人を合し九十九萬人あり此に全部の合計七千七百萬人を合すれば實に七千八百萬人なりとす卽ち詳數左の如し(東京發電)

帝國全版圖	七七、〇〇五、五一〇人
内地	五五、九六一、一四〇人
臺灣	三、六五四、三八九人
樺太	一〇五、七六五人
朝鮮	一七、二八四、二〇七人
關東州	六八七、三一六人
青島	二五五、九五〇人
南洋	五二、一八五人
合計	七八、〇〇〇、九六一人

對加州干渉

外人土地法に關して

中央政府は加州當局に對し日米問題紛糾せる今日更に排日土地法を提出するは徒に紛糾を重ぬるものなるを以て一切一般外人土地法に對する法案を州議會に於て通過せしむる事を見合せられたしとの警告を發せりとの噂あり少くとも一般外人土地所有禁止法案は否決せられん(桑港十三日發)

建議案送達

加州議會を通過せる日本人土地所有禁止法の緩和又は日本人に市民權を附與するが如き協約を日米間に締結せられざらん旨の建議案は知事により中央政府に送致せらるべし(桑港十三日發電)

佛國内閣不信任

佛國代議院は四百六十三票對百二十五票の多數を以てレーグ内閣信任投票を拒絶したり同内閣は將に失脚せんとしつゝあり(巴里十二日發電)

新駐日佛國大使

近々日本より歸國すべき佛國トブストン大使の後任は前ニログン派遣駐剳公使たりしハウル、フォーレル氏なるべしとの說最も確なるが如くフォーレル氏は詩人及び劇作家として大に名聲あり(巴里八日發電)

ダヌンチオ氏の進退

大統領立候補說

ダヌンチオ氏の進退に關しては種々取沙汰せられたるが一般に信ぜらるゝ處によればダヌンチオ氏はフューメに留まり來るべき大統領選擧に覇を爭ふべしと尤もプリエール、ペール、ヘラ新聞の所報に依れば同氏は政治軍事に遠ざかり斷ち專ら昔日の如く文學の研究に從事する考へなりとあり(巴里十一日發電)

勞農軍進擊準備

莫斯科諸新聞紙の發表に依れば緬馬尼及び波蘭の勞農分子は其の結合を完了し過激派軍に追隨し緬馬尼及波蘭に侵入の準備を爲し居れりと勞農政府は此豫期せられたる戰爭に對し參謀本部をキールに置かんとし右勞農軍隊の當地に集中を勵りつゝあり又小露西亞の叛軍に備ふる爲め塞を築きつゝありとの報あり(倫敦十二日發電)

愛蘭使者上陸禁止

愛蘭從男爵トーマスレスモンド氏は愛蘭議會よりの使命を帶び居れりとの說行はれたる爲め濠洲に上陸を拒絶せられたり氏は新聞記者との會見談に於て『予は愛蘭問題に關聯して渡來したるものなるも絶對に外交問題の使命を有し居らず』と語れり(シドニー十一日發電)

長沙に兵變再發

長沙に於て兵變再發し汽車不通となれり(上海十三日發電)

前露公使の退去

駐支露國公使たりしコダイフ氏は愈支那を退去する事となり十三日北京を出發したり氏は今後意を政界に絶ち巴里に老後を送る事となりたるが氏の北京出發に當りて見送り人は只一名にて閑を止めたり(北京十三日發電)

內鮮米商聯絡

[illegible]會を開き來りたるが近時此兩者の聯絡を期する爲め南鮮米商組合[illegible]れば唯一般的に一定の成規なる[illegible]

曹洞宗の選擧

曹洞宗大本山總持寺後董は十三日午前八時半より芝公園內曹洞宗宗務局に於て開票せるが今回は小田原最乘寺住職新井石禪師の獨り舞臺なるを以て三日間にて開票は終了すべく結局七千票內外を以て同師の當選を見るべし(東京發電)

內鮮融和の爲に 一大暗示を與へた 閔男の國語演說

水野總監の朝鮮語演說 大正親睦會の總會

昨報の如く內鮮人の融和を目的とせる大正親睦會は十三日午後三時より京城ホテルに於て開催せられた會長閔泳綺男、顧問李完用侯等を始め理事、評議員、顧問、相談役並に一般會員の外來賓として水野

政務總監 以下總督府各局課長、工藤道知事以下各部長、大野軍參謀、齋藤府尹、本町、鍾路、昌德宮、龍山の各警察署長其他京龍の主なる銀行會社代表者及び公職員等を合せて百餘名の出席あり頗る盛會裡に午後四時散會した席上閔會長の挨拶が鮮語で述べられ引續き該會の趣旨及び將來の發展策を說き最後に同氏が六十四才で

稽古したといふ國語の演說 があつて叫ぶが如き感激の聲急霰の如き拍手の背に迎へられた

昔の人は五十歳になつて四十九年間の非を知りましたそうですが私は六十四歳になつて六十三年間の非を知りました、お互に懇親して眞心を通じなければ融和は出來ない者と思ひます私は今日から內地語を稽古致します**今後は如何なる言葉でも通譯を要しないで交情が結べる**ことでせう然し言語に間違があつても豫め御承知を願つて置きます

次に水野政務總監が起つて會長の挨拶に對し一言**答辭を述**べますと前提して國語で左の答辭を述られた

本日は大正親睦會員諸君の御會合がありましたに依り茲に出席致しまして諸君に御面會する機會を得ましたとは誠に光榮と存じます大正親睦會は內鮮人の融和と相互の意思の疏通を圖り以て朝鮮の開發を目的とする會として朝鮮の有力なる御方々の發起せられたる由に承つて居りますが本會の隆盛になりましたのは斯る會は益々隆盛になり內鮮共

存の目的を達せらるゝ樣に致し度いと思ひます是れ獨り內鮮人各個の利益幸福なるのみならず實に日韓併合の趣旨を貫徹し國家國民の利益と存じます今會長の演說に關する御希望を承りまして此の如きことが誠に欣快に堪へぬ次第であります私も甚だ[illegible]十四才で國語を稽古せられましたから私も

着任以來一年餘に過ぎざる短き期間に於て稽古しました朝鮮語で一言申し述べます

さて左の如く鮮語で述べられた

本日諸君に面會しました機會において一言の挨拶いたします本會の今後の發展を祝し諸君の健康を祈ります

と言ひ終るや盛なる拍手喝采起り總監が用ひ慣れた朝鮮語も閔男の國語、政務總監の朝鮮語も[illegible]如何にも此會合に

適はしい 思ひ付きで何人も是を意外とする反面に於て或る強い/\暗示を與へられたらしい、尚當日同會で發表した宣言書及び理事評議員の氏名左の如し

宣言書

一陽來復光明ある新春に際し本會は舊を新にして新時代全人類の要求に適應するそれ力主義を標榜し以て本會年來の主義を貫徹せんとす之敢て本會の主張綱領とし內外に宣言する所以なり

此頃に於て吾人の心機一轉せる自覺に依て等しく吾人二千萬民心の共鳴する所たらずんばあらず

回顧すれば昨春以來我半島の動運は衰弱無力なる吾人同胞をして眞に痛多の困苦艱難を受けしめたり可憐なる同胞の生命を損し產業を破壞し甚しきは兄弟爲めに離散し不幸刑禍の淵に哀泣するもの尠からず何ぞ嗟呼、往事は吾人敢て之を語らず向後吾人一般が保身の途を究むるにあらずんば吾人民族の衰亡は期して待つべきのみ

彼の歐洲戰亂は天意によりて演出されたる各國家の實力試驗にして過般の朝鮮の事變も亦等しく朝鮮人一般の實力試驗たり凡そ公理の審判を受くべき運命に立てる全人類は今や實力の充實を渴求するの際なり勿論盛大にして幾萬人命の貴きを擧げて犧牲に供し而して贏ち得たる實力の活教訓は眞に世界改造の原理にして人生共通の要求又茲に存す是天意在りてか空前の困苦艱難を以て吾人朝鮮人を試鍊されたるものにて世界の進運に順應すべき實力の活教訓を賦與されたるは吾人幸に於是乎吾人は須く天に順じ命に應じ以て各自の品性を高めるべく長く一切の堕想、拒否、空論の奴隷より解放されて而して全く完全にして且堅確なる永遠なる幸福と繁榮とを圖るべく實力の持主たらんことを務めざる可からず此正に吾人の犧牲の代價にして天の賦命なり光明正大以て天下に主張するに足るべく子弟後昆に遺して貴重なる福音たるべし

嗟呼、同胞、尙未だ迷路に彷徨するの兄弟姉妹よ、須く歸する所を明かにせよ右せんとするも實力、左せんとするも力を要す萬事を解決するものは唯實力あるのみ本會は何て大正現代の要求により同胞親睦の爲め努力せしより已に年有りさ今や時局の艱難に際會し特に吾人の主張を適守すべき點を擧げて我會員一般及滿半島同胞に慶告する所以なり

役員

○理事 閔泳綺、吏一煥、朱性根、[illegible]、洪[illegible]、劉猛、金[illegible]、[illegible]、李[illegible]、中村健太郎、[illegible]

○評議員 [illegible]

常平倉案の實施

食糧問題解決の關鍵として久しく遷延したりし常平倉案が十二日の財政經濟調査會食糧充實に關する委員總會に於て可決を見たる事既報の如くなるが曩に委員會に於て作製せる案の如く倉庫建築、米買上、經費を合して初年度に六千二百萬圓の經費を投じ食糧政策の基礎を確立するは到底事情の許さゞる所なれども委員會に於て多數の贊成を以て可決したる以上政府が此を實行するは德義上至當の施設なりと言ふべし然れば今期議會に常平倉制度特別會計法案並に產米在庫米買上其の他の新法案を提出する筈なるが常平倉制度を實施するに要する經費を政府が追加案に計上し議會の協贊を求むるや否やは多少疑問とするの餘地ありとすべく四月の新年度代りに至れば何等かの形式により實行すべしと(東京發電)

郡制廢止案提出

政府は第四十四議會に多年の懸案となれる郡制廢止案を提出する事に決定せり其の內容左の如し(東京電報)

郡制廢止に干する法律案

一、郡制は之を廢止す

二、郡制廢止のため郡又は郡組合に屬する財產營造物事業權利義務等につき必要なる處分は千係府縣郡長及市町村又組合に屬するものは府縣郡會町村會市町村會の意見を徵して主務大臣之を定む

三、前項に基く郡制廢止につきては其時期は勅令を以て定む

附則 施行期日は勅令を以て之を定む但し第二の手續を終了したるものに對しては內務大臣に於て別に施行期日を定むる事を得

社會事業調査會委員

任命發表

內務省社會事業調査會委員十三日左の通り任命せらる(東京電報)

內務次官 小橋一太
同 地方局長 塚本清治
同 警保局長 川村竹治
同 地方事務官 潮惠之輔
同 參事官 松田源治
大藏次官 神野勝之助
司法省監獄局長 谷田三郎
文部省普通學務局長 赤司鷹一郎
農商務次官 小坂順造

立花大將赴任

十四日東京出發

浦鹽派遣軍司令官立花大將は十四日午後七時東京驛發汽車にて赴任の途に上り前大井司令官より事務引繼を受くべく新潟東軍司令官河合中將は二十日過ぎ赴任すべしと又東上中の大庭大將は十六日歸任の筈(東京電報)

練習艦隊歡迎さる

日本練習艦隊はバルパライソに滯在し同國官憲は熱誠を以て我を歡迎し大統領は司令官其の他二十名に對して贈勳をなしたる趣外務省に報告ありたり同艦隊は十日バルパライソ出發の筈なりと(東京電報)

民間飛行練習生の研究

飛行術は三月

曩に所澤陸軍航空學校に收容せられたる民間飛行練習生は目下同校講堂に於て飛行機の研究中なるが一月下旬終了三月上旬より豫ての希望たる飛行術練習を開始する筈にて指揮官としては曾根大尉村岡中村兩少尉專ら指導すべし(所澤電報)

現今の支那(下)

北京英字紙北支那正報主筆 布施知足氏談

五、『各省自治』

目下の支那の大勢は漸次『各省自治』と云ふ機運に向ひつゝあるので、要するに從來の如き中央集權に反對の傾向が著しくなつて來た樣である。此の形勢はもう四五年も前から次第々々に現れて來たのである。私の見る所では彼の袁世凱が帝政運動を起したのは大に中央集權を行はうとして、其實は自分が帝王になつた方が都合が好いと考へた結果ではあるまいかと思ふ。兎に角各省自治、聯省制と云ふことは支那に於ける是からの最も重大なる問題の一つであらう。

六、昨今の外交

さて然らば支那政府の各國に對する行り方は何うかと云ふに近頃の支那の外交方面は外務總長顔惠慶氏の一人舞臺とも云ふべき有樣で、徐總統よりも新總理よりも顔氏が最も目醒しく活躍して居る。或る人の話に依ると今日の支那政府の外交の振るつて居ることは袁世凱時代以來のことだと云ふことである。袁世凱時代には外交總長はあつても、實際は袁氏自ら其の事務に當つて居たので、外交の振るつたのも當然である、此の頃の活躍振は之に讓らない位である。

七、顔の行り方

顔總長の行り方を見ると、總て外交上の問題は先づ小さい弱い國から交渉を始める。さうして自分の申入れを承諾した國を幾つも/\揃へて行く、すると自然一種の勢、外交上の大勢らしいものが出來るから、此の大勢に依つて次第に大國を相手として交渉をする、と云ふ工合である。又露西亞があの通りになると直ぐに露國の租界を收めてしまふ、昨年ウェルフネ政府代表のユーリンなる者が北京へ來た時には、支那政府の方で一向關係しなかつたのでユーリンも困つて居た。所が其の後支那の態度は非常に變つて來て昨年十一月四五日頃外交部でユーリンと公式接見をすると云ふ樣なことになつたので、列國の注意を惹いて居るが、斯う云ふ工合に物事に少しも凝滯せず、どん/\突進して行く所に今日の支那外交の強味があるので、北京外交團などは始終受太刀の氣味である。

八、『一狼一虎』

支那政府の外交は斯く巧妙なる活躍振を見せて居るが、一方支那內部の狀況を見ると甚だ悲慘なことがある。支那人の兵災を怖れることは非常なものである。安徽直隸兩派衝突の際の如き北京では流言蜚語盛に行はれ、人心恟々たる有樣で遂に各城門を閉ぢた程である『安徽派と直隸派と何方が怖いか』この問に對して或支那人が『一狼一虎だ』と答へたと云ふことである卽ち一方が狼なら一方は虎で何方が勝つても困る、兵亂のあることが困ると云ふのである。さうして支那人はイザ軍隊の衝突と云ふ樣な時には、外國人が有難いので何ごとか彼ごとか云つて事變があると、支那自國の政府よりも外國人の方に信賴する。之は今日の支那に於ては免れないのであつて氣の毒ながら支那の實情であらうと思ふ。

鮮人官吏特別任用令公布

副領事及び外務書記生任命の途開かる

此の程樞密院の諮詢を經たる朝鮮人の多數在留する地方を管轄する領事館に於ける副領事又は外務書記生は朝鮮語に熟達し朝鮮の事情に精通し且相當學識經驗ある者の內より副領事にあつては高等試驗委員、外務書記生にありては普通試驗委員の詮考を經て特に朝鮮人中より任用することを得る件は十四日勅令第五十九號にて公布せり是に依り今後鮮人の副領事又は外務書記生に內地人同樣任命さるゝことを得るに至れり(東京特電)

十年度の金融組合

全道に十五箇所だけ設置

都合六千圓

總督府に於ては大正十年度に於て全道に五十箇所の村落金融組合を設置し地方金融機關完備に資する所ありしが大正十年度は

之を變更し 全道に十五箇所の村落金融組合を設置する事となれるは地方に於ても一般に金融機關の漸次緊ひつゝありて增設左の如きを要せざると從來新設金融組合の資金は總督府より十萬圓を減殺せしむるの傾向あり依て既設組合への支出を中止し總督府は大正十年度支出額十萬圓の內九萬圓を以て十五箇所の新設組合の資金二組合六千圓宛を分配し殘金一萬圓は既設組合中の

資力弱少 なるものに對して補給を爲す豫定なり而して之等新設組合設置場所は目下總督府より各道知事に照會中にて何れ一道一箇所は新設組合設置せらるべし

各道地方費豫算

出揃ひは三月

全鮮各道地方費豫算は從來各道より總督府へ提出遲延し爲めに其認可も頗る其他の爲め往々[illegible]

樹苗配付

豫定數一千四百四十万

大正十年春季地方費經營苗圃に於て生產すべき成苗見込數は總計一千四百三十九萬四千本の內百三十二萬本を占め內有償配付用に供し得るものは一千[illegible]苗木は一千二百八十一萬本にして配付數の九割六分に相當す之を道別に見るに生產配付共に最も多きは忠淸北道にして慶尙北道、全羅南道之に次ぎ平安北道は生產數最も少く配付苗木も亦之に從ふ更に之を樹種別に見るにアカマツ最も多くクロマツ、クヌギ、クリ、ヤマハンノキ、カラマツ、ニセアカシヤ順次相亞ぎポプラ最も少し有償配付を爲すべき成苗一千本當りの豫定價格は同一樹種と雖も生產費及び配付希望者の多寡、苗木の品質等に依り各道多少の差異を示せり

アカマツ三圓一七圓▲クロマツ四〇一六、〇▲カラマツ五、〇一七、〇▲クリ五、〇一十、〇▲クヌギ三、〇一十、一〇▲ヤマハンノキ四〇一十二、〇▲ニセアカシヤ三、〇一七、〇▲ポプラ三、〇一五、〇

大荒れ後の大連

嘉納鮮銀副總裁談

朝鮮銀行大連支店落成式披露の爲め同地方に出張中なりし鮮銀副總裁嘉納德三郎氏は十三日夜歸城せるが其談に曰く

大連財界の昨今は稍小康の狀態に在る然し何分大荒れに荒れた後のことであるから

後片付け には尚相當の時日を要するので現に綿布の如き對內地取引先と取引上解決すべき問題が殘されて居る唯大連の商人は澤山と云ふことは語弊もあるが所謂思惑相場を排して來た盲滅の士多きため財界の大波瀾に會しても更に意氣沮喪せず勇を鼓して難關を試みんと意氣込んで居るのは一寸樣と見れば銀行の救濟資金貸出なども預かつて力ある者であるが元來大連方面は投機の盛な處である投機によつて產をなし又產を破つた者も少くない然し此等

救濟資金 は今迄の所では至極眞面目に使途されて居る本年は尙一般特產物の出廻りが遲れてるので特產資金の需要は寧ろ今後に在る大連に於ける支那商人には其識見に於て手腕に於て優秀な者が多く日本人に對しては好感を持し余も彼等の口から日支親善の要を說かれた直隸の士たる日本商人も或は不商人たる者大いに覺醒の必要を喩することがあらう此際日のりと信ずる大連の將來は神戸大阪等の內地商人の

勢力圈 に大連に於て[illegible]

生れ出た公職會

朝鮮ホテルの意義ある會合

學校組合會議員、道評議員、府協議員、京城府協議員、京城商業會議所議員等の間に公職會と云ふものが組織されて十三日午後五時より朝鮮ホテルに於て親睦會を催したが定刻約四十人の出席者を見た席定まるや先づ閔永綺男の挨拶があり工藤知事が來賓を代表して謝辭を述べた後一同談笑の裡に公職會今後の方針に關し一二の意見交換をなし散會を告げた公式に意見の交換をも行ひ(一)內鮮人の自己紹介を行ひ(二)內鮮教育問題に就いても(三)各會より代表者選出の方法公職會の名稱問題[illegible]古城、田中、橋本、大垣諸氏[illegible]の問題に就いては內鮮人融和の上から共に制度に就いて研究を重ね大なる會を翌に開く事とし九時意義ある會合の幕を閉じた尙同會は毎月一回親睦會を開く筈

府令七件の改正

十四日附總督府官報を以て左記府令七件公布せられたり

一、關稅徵收令施行規則中改正の件
一、煙草稅令施行規則中改正の件
一、朝鮮總督府稅關貨物取扱人に關する朝令施行規則中改正の件
一、關稅法及大正九年法律第五十三號施行規則中改正の件
一、朝鮮公課令施行規則中改正の件
一、酒稅令施行規則中改正の件
一、砂糖消費稅令施行規則中改正の件

右府令の改正點は今回政府が國債保護の爲め政府に對する擔保を從來勸業債券若くは政府に於て確實と認むる有價證券を以て擔保とする事を得たりしを改正し擔保入札保證金、身元保證金其他總ての之に類似するものは現金若くは國債に限る事となせしを以て以上七件の府令中右に關する點を總て改正したるものにて施行期は四月一日よりとし四月一日迄に納付濟みなる現金及び國債以外の有價證券類は今後五箇年間に現金又は國債に改めしむる事とせるものなり

軍司令官巡視

歸任は二十六日夜

朝鮮軍司令官大庭大將は上奏の爲め東上し東京に於て過般朝鮮事情を各方面に宣傳しあたるが用務全く終れるを以て二十日東京發二十二日午前九時釜山上陸直ちに釜山守備隊を始め運輸支部、憲兵分隊、衛戍分隊、兵器支部等を視察し引續き二十三日は馬山に出て重砲兵大隊、衛戍分隊二十四日は鎭海に赴き要塞司令部、憲兵分隊を視察したる後要港部に赴き二十五日大邱に出て衛戍病院、步兵第八十聯隊及び步兵第三大隊分隊等を視察したる後二十六日午後七時四十七分龍山着列車にて歸任の豫定なるが歸途は分遣隊を視察すべし

內地電信故障

廣島の大降雪

十四日朝來廣島局管內大降雪のため不通となり下關以東は電報を郵便送りとなし連絡しつゝある趣きにて從つて東京大阪方面よりの電報は遲延を免れざるべしと

航空博覽會開催

來る三月大分市に

來る三月十五日より五月十三日迄大分市に於て開會せらるべき九州沖繩八縣聯合共進會を機會として民間飛行家及び飛行機製作者を以て組織したる航空俱樂部の主催に依り航空博覽會を開催する事となり會期中小栗孝三郎氏は毎日別府大分市間を飛行し時々宙返りを行ひ又夜間は二臺の飛行機を以てイルミネーションを裝置して夜間飛行を試み兩會場には飛行機及參考品を陳列し飛行思想の普及に資すべしと(東京電報)

總監出發

十四日朝

水野政務總監は第四十四議會に政府委員として列席する爲め十四日午前九時四十分南大門驛發特急列車にて夫人家族を同伴し秘書官、文書課長、服部關東郡屬を隨へ東上したり內鮮官民貴婦人連の見送り多數ありたり

教科書會議(第三日)

教科書調査委員會第三日は十四日午前十時より總督府第二會議室に於いて開催、委員長水野政務總監東上不在の爲め同局學務課長委員長代理として會議を續け長以下各委員出席、齋藤總督は午前十時半より會場に臨みたるが前日に引續き教科書編纂に關する根本方針に關し各委員より交々陳述する處あり午後三時過ぎ閉會せり

兩局長東上期

大塚內務局長及び河內山財務局長兩氏は政府委員として今期議會出席の爲め相携へ十六日午前九時五十分南大門驛發列車にて東上の事に決定せり

步兵學校入學者

大正十年度步兵學校甲種學生として第二十師管より左の諸氏入學を命ぜられたるが一同は二月一日迄に步兵學校に着隊の筈なり

步七七大尉外岡七郎 步七八同加藤秀記 步七九同山根三也 步八〇同水野信

師團長歸任

南鮮各部隊觀兵教育狀況視察中の第二十師團長淨法寺中將は岡本參謀長を隨へ十五日夜特急にて歸城すべし

一寸碧

▲大正親睦會の總會の席上で日本語で挨拶した閔會長が[illegible]朝鮮語に通じてゐない水野總監が朝鮮語で挨拶したのは非常の感動を與へた▲別席に移つて[illegible]總監に向つて來會の或る人が[illegible]

人事消息

▲有賀光豐氏(全北一部長)十三日入城不如火旅館に投宿十五日退城の豫定
▲吉留直哉氏(總督府事務官)議會開會中東京に出張を命ぜられ十五日午前九時五十分發急行列車にて東上
▲石川氏敬氏(軍法官部長)今回高等官三等に陞叙
▲山田竹三氏(陸軍技師)今回高等官四等に陞叙
▲小泉貞造氏(軍通譯官)同じく五等に陞叙さる
▲平澤重高氏(軍教官)十四日夜滿洲奉天、遼陽、旅順各地方に出張
▲大橋寛臣氏(大連海關部長)十五日朝來城十六日北行
▲鳥井錦二氏(朝鮮郵便部長)十五日夜歸城
▲松井淸氏[illegible]調査の爲め仁川に出張中の處十三日歸城
▲後藤一郎氏(朝鮮總督府觀測所長)[illegible]

講道館鏡開

[illegible]黄金町[illegible]

李王職典祀 鄭萬朝 陞叙高等官四等 [illegible]

▲鹿瀨博氏(元山朝郵支店長) 同上
▲關本幸太郎氏(大田中學校長) 十[illegible]
▲末松熊彥氏(李王職事務官)十日朝釜山上陸九時五十分發急行列車にて北行(釜山電報)
▲西村保吉氏(殖產局長) 同上

[illegible]なりしが之が爲めには現行官制に多少の改正を加ふるの必要を認め昨秋上京の際古賀拓殖局長[illegible]官の外新に勅任參事官一名を增置するものにて目下關係廳に於[illegible]

[illegible]南大同郡龍仁面山院里白[illegible]方の李正[illegible]こと同郡光州面新岱里[illegible]利の目的を以て婦女を誘拐したる[illegible]へ之れの依頼を受け全南羅州[illegible]

大正十年の新義州
光明に充てる諸施設

道廳移轉 新義州府民多年の宿望たりし平安北道廳新義州移轉問題は今年の通常議會に於て圓滿に經過するに於ては大正十年度より三箇年繼續事業として愈々道廳舍の移轉新築工事に着手せらるべく其の總工費は六十五萬圓にして大正十年度の豫算は十五萬圓と稱するを以て大體に於ては基礎に過ぎざるべし敷地は約二萬坪を要すべく目下新義州府民の話題に上り居るは鐵道官舍附近澱町の隣接地なり愈々本工事に着手せらるゝに於ては自然道廳の正門に通ずる一等道路の開通も自然の要求より問題として現るゝに至るべし

高等普通學校 博川、定州、宣川の各地に於て盛に爭奪戰行はれたる平北の高等普通學校は遂に新義州府に決定せられたる次第なるが其敷地は未だ決定を見るに至らざる由なるも近く新義州驛前の鐵道附屬地約一萬三千坪を官有地と交換の上決定を見るべく本校の豫算内容は不明なるも大正十年度より二年又は三年計畫にて工事に着手せらるゝは明白なる事實也

商業專修學校 新義州府公立商業專修學校は舊臘中既に工事を請負に附し目下材料の蒐集及び豫備工事中なるが來る四月一日を以て開校の運びとなるべきも校舍、講堂、寄宿舍等の建築間に合はざるを以て尋常高等小學校の一教室を假り之に充當し四月一日より開校を見るべく初年度は第一學年の募集生徒は四十名の初定にして内地人を主として朝鮮人の希望者若干名をも收容する事となるべし

獨立大隊新設 新義州にては從來守備として平壤步兵第七十七聯隊より毎年交代として一個中隊を駐屯せしめ來りして鐵橋守備の任に當らしめ來りたるが國境方面の情勢に鑑み大正十年度より特に編成せらるべき一ケ大隊を駐屯せしむる事となるべく大正九年度中より兵舍の增築及び大隊本部、衛戍病院其他の家屋建築中にして過半は既に落成したるを以て愈來る四月一日より大隊の駐屯を見るに至るべし因に步兵第七十七聯隊より分遣したる一個中隊は原隊に復歸するに到るべしと云ふ

兩校舍增改築 安東縣常高等小學校及び普通學校々舍は年々人口の增加に伴ひ常に不足を告げ年々二教室乃至數室の增築又は改築をなし來りたるが大正十年度に於ても小學校は是非共二教室を增築せざれば兒童の收容に困難を來すべく普通學校にありても數年來の懸案たる改築問題實現する事不可能なるに於ては一二教室の增築を見るに至るべし

府立火葬場 新義州は内鮮人を合せて約一萬人の人々を有し年々益增加の傾向あり爲に毎月の死亡率も漸次增加するに拘はらず現在の火葬場は殆ど野天式にして各方面より甚だ不體裁なりしかりしが爲火葬場新築の輿論一時喧しかりしが最近に新義州木材商の有力者より引込線敷設に要する寄附金を募集したる殘金四千五百圓を火葬場新設費として寄附ありたるを以て是を基金として少くも七八千圓を投じて府立火葬場を建設すべく目下府當局に於て計畫中なりと云ふ

其他の諸問題 平壤監獄新義州分監は客年本監となり新義州監獄と改稱せられたるが未だ典獄の着任を見ざるも近く内地より着任あると同時に大正十年度に於て改築か增築か其の一を選ばざるべからざる時期に到達しをれり新義州府民一般の希望より云ふ時は現在の監獄署の位置は市の中央に位置し凡ての點に於て甚だ其の當を得ざるものとなし他に移轉を希望し居れるは事實なるも經費問題にして或は一朝一夕に解決する問題にあらざるやも知るべからず然れども改築、然らずんば增築は自然免れざる處なりとす次は平壤地方法院新義州支廳の昇格問題も既定の問題の如く吹聽せらるゝも未だ確定の事實を認めざるが如しされども近き將來に於ては當然昇格すべき運命を有す、要するに大正十年に於ける新義州の天地は如上の諸案件に對し非常に人心の一轉換を見るべきは火を見るよりも明かなる事に屬すべし（新義州）

仁川の汚物掃除
斷然直營に引直せ
今は躊躇逡巡の秋に非ず

糞尿問題に就ては何處の都市も同樣困難を感ずる處なるが別けて仁川府に往年請負制度を實施して以來

業績擧らず 殆ど市民は糞尿攻めの苦痛に堪へ兼ねたる結果遂に其の制度の改革を絶叫し識者は速かに其直營實施を極力慫慂したりしも遂に行ふべくして行はれず問題の更迭も過ぎて今日に及べり而も大正九年度に於ては一度び直營の計畫の下に豫算を計上し乍ら尚ほ躊躇し逡巡之が實行を爲し得ざりしは一つは請負契約期間内に在ると一つは請負者の哀訴嘆願に余儀なくせられしに因るべきも苟くも全市民の迷惑を顧みず公衆衞生を等閑視して

尚一個人の 業態と一片の契約書に拘泥したるは決して府當局の賢明なる措置と云ふべからず請負者の當時の業務狀態より現在を思ひ過去の言語道斷なる不首尾を以て將來を考ふれば大正十年度に於ても亦前年の轍を踏むやも知れず三萬の市民の能く堪ゆる處に非ざるべし勿論契約は大正十年迄にして最後の一年に相當すれど期間内と雖も相當の理由の存する限り之が解除の差支なきは云ふ迄もなく仁川府當局は年度更新に當つて

斷乎として 英斷の處置に出で汚物掃除の一切を府の直營とし市民の保健衞生に誤らざるべからず（仁川）

參加百名に達せん
素人歌留多大會
隱れたる選手は却々多い

我社仁川支局主催仁川遊會後援の素人歌留多大會は旣報の如く來る二月十一日の紀元節正午十二時より八阪樓大廣間に開催の事に決定せるが此の珍しき思ひ付の催しが發表さるゝや市内の新しき婦人連や靑年淑女

何れも胸跳 らして吾こそはと喜んで居る尚一ヶ月を有する期間の内には此の會びに滿ちた猛練習が到る處で開始さるゝ事であらうが仁川で隱れたる選手も數あるが別けて新進の女流に於て著しく一般に趣味の普及せられて居る事は實に驚くべき程である先づ山根町の鮮銀社宅を中心として若き男女の競ひに隨分猛烈に熱つてゐるが女學校の生徒の中にも洩らすべからざる偉材がある更に鮮銀行側から稅關組

仁川驛と指 を屈すれば松坂町の海員養成所にも猛者がある歌留多の中心は謎の連中は之れ玄人仲間で其日の大會に於ては別に模範競技を行ふ筈で例に依つて熱心家十餘名は毎晩上田氏の本部で盛な猛練習が開始されて居る斯うした有樣で此の仁川最初の試である素人の歌留多大會は多大の興味を以て迎へられ

新進の勇者 は何れも血を湧かして期日の到來を待つと云ふ狀況恐らく其日の參加者は會員だけでも百名に達するだらうと豫想されて居る（仁川）

營口舊臘金融

營口邦人間の經濟圈内に於ける舊臘の金融は十乘の好成績を呈せり各地共通の株の持ち過ぎに依る所は營口も其例に洩れざるが唯異なる所は同地の分は營口建設の爲めに企てられたる起業にあるものにして多くは土地建物等に固定し夫れが爲活動乏しきと云ふに在りされば一時の利を得るを目的とする泡沫事業に投ぜしには非ざるを以て雲散霧消したるには非ず他地方のそれとは事情を異にすれども困難は矢張り困難なり而して多くは銀行の融通による事も各地と共通なり又金利負擔を苦痛とする聲も甚だしかりしを以て越年狀態は誰しも懸念せしに初旬より融通開け鮮銀の特貸により地方銀行の金繰を自由にし大に順調となり反つて大晦日の七時八時なる特別拔ひ時間の終る頃に至りても預金を持込む如き有樣にて上乘の結果なりき（營口）

釜山新稅企畫
遊興費賦課

目下釜山府にては財政救濟方法の一端として遊興稅を賦課し新財源の捻出を企畫研究中なるが内容は未だ審かならざるも近く協議會に提出の運びに至るべしと右に就き府當局者側の意嚮を忖度するに遊興費總額は現在の處一ヶ年間に綠町、南濱、草梁、牧の島を合算し三百二十六萬餘圓の多額に上り是を内地各地の賦課率百分の五に據るも一ヶ年約十萬圓の徵收額を得る譯にて藝娼妓酌婦を聘したる者に限り二圓以上の飲食を爲したる者に限り二圓以上五十錢以上一圓未滿を增す毎に五錢宛を賦課せんと云ふのにあり兎に角目下研究中なるが中には是を妥當に非ずと云ふ向きも少からず理由は要するに山の繁榮を阻害するものなりと云ふにあり果して如何なる結果を見るや注目に値す（釜山）

電興事業進捗
煉炭製造高一日四百噸

平壤に於ける朝鮮電氣興業株式會社は昨秋賀田社長、柴田專務就任以來着々從來の情弊を一掃し工事の改善を圖り鋭意事業の進捗につとめたる結果昨年十月一日より電氣事業の開始を見同時に煉炭製造に着手し舊臘鎭南浦電氣株式會社との間に送電契約を締結し目下送電工事中なるが本年五月一日より送電すべしと、而して該電力は五百キロにして、南浦の現狀に比し、約三倍の電力を供給することゝなるべし、又平壤府民の希望せる廉價電力の供給に就ては、同會社に於て、豫定計畫せるパルプライダー『無煙炭完全燃燒機』の据付後に非ざれば判明せざるも、該機械は目下神戶に到着し近々同會社に搬送し來る筈にして、之又本年五月迄には取付け工事を終了すべしと、尙同會社に於て、日々製造しつゝある煉炭は、出來高四百噸にして、燃燒成績極めて良好なるが、該品は二月中旬より販賣するに至るべしと、因に同煉炭の型は徑二寸五分に二寸の菱形中高にして使用上最も輕便なりと（平壤）

木浦地方暖氣

本年に入り木浦地方は非常に暖かく木浦測候所員の語る所によれば一月三ヶ日は昨年に比し五度の暖かさである而して去る十日は今冬季に曾て見ざる酷寒なりしも漸く水點下四度六分に過ぎず尤も例年一月中旬過ぎになれば猛烈なる寒氣襲來する例なれば茲兩三日を經過せざれば斷言し難けれど例年に比し稍暖氣なるは爭はれざる事實なり（木浦）

南浦法人數

鎭南浦に本店を有する現在の法人數は合資會社六、株式會社九、其の他の法人一六にして此の總資本金は三百三十萬圓、るが内百萬圓以上の資本ある法人は倉庫會社、鑛業會社の二社なりと（鎭南浦）

鴨江木材減資

資本金百四十萬圓、四分の一拂込を以て發足に第一期の定時株主總會を開きたる鴨綠江木材造船株式會社にては總會の決議を以て資本金を百萬圓四分の一即ち二十五萬圓拂込みに減資すると同時に會社名を鴨綠江木材株式會社と改稱する旨發表し債權者に催告をなしたり（安東縣）

評議員へ辭令

七日江原道江陵郡廳にては今回道評議員に當選したる李根宇崔在三の兩氏に對し李郡守より辭令を授與したり（江陵）

全州法官異動

全州法院支廳上席檢事たりし橋本二郎氏は今回退職したるを以て其の後任として大邱覆審法院より堀勘治郎氏轉補さる九日着任十日各方面に就任の挨拶を爲せりと尙ほ細井判事の後任としては平壤地方法院より矢島友太郎氏着任したりと（全州）

課署長小異動

平安北道廳にては三日前衞生課長警部前田貫氏に對し龍岩浦警察署長を命じ高等警察課長岡本美之吉氏に對し衞生課長兼務を命じ又龍岩浦警察署長關平次氏を第三部員に任命したり（義州）

郡書記轉免

平北 平安北道に於ては飯尾知事着任以來夙に行政の刷新改善を圖りつゝありしが今回愈郡主任の更迭を斷行する事に決し此の程左の通り新進者を拔擢しと同時に數名の退職者を見たり（義州）

▲熙川警察署長益田文介（郡書記に任し楚山郡庶務主任を命す）▲江界郡書記佐々木直巳（碧潼郡庶務主任を命す）▲江界郡書記田中俊一（龜城郡庶務主任を命す）▲道部補仲洲伸藏（熙川警察署長心得を命す）▲渭原郡書記馬原千葉（朔州郡財務主任を命す）▲退職（以下各道）楚山郡庶務主任山下濱通 ▲碧潼郡房村恒彥 ▲龜城郡[illegible]

文祿慶長役に關する戰記の發見

文祿慶長役に於ける慶州は加藤清正公の根據地で蔚山に隣れる關係上終始彼我軍接觸交戰の多かりし事は想像し得らるゝも其實際狀況を徵すべき古文書に乏しきため未だ其の詳細を知ること能はざりしが大正六年頃當時慶州集慶館參事孫曄氏の記したる龍蛇日記發見され又一昨年當時の義將金光福氏の記したる從軍錄發見され今回又々同じく當時の義將李繼秀氏の記したる龍蛇日錄發見されたる爲に當時の狀況を知るに多大の好資料を得ることゝなりたり而して孫曄氏の龍蛇日記は慶州地方一般の戰況を知るに便にして金光福氏の從軍錄は慶州東海岸地方の戰況を知り得べく今回發見せし李繼秀氏の龍蛇日錄は慶州邑附近より大邱方面の戰況を知るに便なる興味多き記錄なり而して右三種の古文書は何れも史蹟研究者として有名なる慶尙北道慶州公立普通學校長大坂金太郎氏の發見によるものにして同氏の談によれば此の種の記錄は慶州地方に二三種ある見込にて此等の史料を得べく常に公暇を利用し又兒訪問を兼ね搜査したるものなりと（大邱）

木材商組合總會

安東縣木材商組合新年總會は十一日午後五時より料亭すみれにて開催し役員選擧及び組合長副組合長の選擧をなしたり組合長副組合長共に重任にて前者は荒川六平氏後者は石崎久三郎氏に決定終つて新年宴會を開き頗る盛會なりしと（安東縣）

新任益山郡守

全羅北道官房主事野村清彬氏は這回益山郡守に榮轉し十一日午後二時列車にて赴任せり因に其の後任としては地方課勤務明石翁助氏任命されたり（全州）

地方集會

▲米穀商新年宴會 在安東縣米穀商組合にては十日午後六時より亭由之助に於て新年宴會を開催せり（安東縣）

▲學士會新年會 安東新義州義州に散在する學士連を以て組織せられたる鴨江學士會新年宴會は十五日午後五時より料亭すみれに於て開會する由（安東縣）

▲日華紡織招宴 舊臘成立したる資本金一百萬圓の日華紡織株式會社の披露宴は去る十日午後五時より料亭すみれに於て開催安東新義州の主なる官民三十餘名の出席あり盛會なりき（安東縣）

▲懇話例會 新義州懇話會一月例會は去る九日午後六時より第二餘館に於て開催せり當番幹事清水上席檢事より懇話會は唯徒らに飲食の會合に終らんとするの憾みなきにあらざるを以て次會よりは指名の上一兩人に限り相當の談話又は講話會にしても致されたしとの希望あり滿場一致を以て之に贊成したるを以て當番幹事協議の上二月例會にては多田榮吉、栖原繁藏兩氏を指名して和氣靄々裡に散會したり（新義州）

▲李郡守新年會 七日李郡守は郡守崔在璘兩道評議員及郡廳職員警察署長各面長等を招待し新年の宴を張り主客十二分の歡を盡し十一時散會したり（江陵）

海州雜信

▲海州郡の情報係 下坂海州郡守就任以來鋭意郡治の刷新を圖り種々なる新しき試みをなして今回郡廳内に情報係を設置し庶務主任をして各掛より各種の材料を蒐集せしめ苟くも世上を裨益すべき事項あらば何にくれなく新聞紙上に發表することとしたる由なるが斯くの如き事は時代に順應したる措置といふべし

▲金郡參事退職 地方制度の改正となりたる元海州郡參事金泳澤氏は病の爲め辭職せしが此度其の功勞に對し總督より記念として美事なる時計一個を贈與されたり因に氏は明治四十一年以來公益事業に貢獻し内鮮人間に重きをなせる人なり

▲小學校長の見學 豫て好評高き吉田海州公立尋常高等小學校長は目下内地に歸省中なるが一月十四日より熊本市に出張各種學校の見學を爲すべく赴任は二十二日頃なるべしと

▲海州消防組の新派劇 既報海州消防組計畫の下に組織せる素人新派劇は愈々白熱化し十三日より三日間午後五時より倭座にて開催の筈なるが出し物は最も興味ある奇拔のものゝ由にて若手連は大車輪となり深更迄檢微所にて稽古中なりとのこと當日は觀客をしてあつと云はしむるならん（海州）

國境談語

國境談語と題して罪のない處を少々つゝ御披露申上ぐる事とする▲まさして安東縣、新義州、義州方面までを其の範圍と御承知を願ひたい▲安東縣の大食會も最近成田ドクトルが昇天し永原三井が大連に去りて以來更に振るはない▲南滿洲ダイヤモンドの口猴上人も舊臘大阪方面から歸安したが更に健腕振りを發揮した事を聞かぬ▲入江安東領事は昨年上流の鴨綠江流域を視察して歸つてから急に鴨綠江通が上手になつたやうで▲銀行新義州府尹の安東府尹は大に當に入つたものだと云ふ評判▲ソレから鴨江日報の小川クン盛に鴨綠江流の向ふを張つて安東前の宣傳に努めて居るが但しまだ〜研究の餘地が大分あると云ふ評判ぢやが本人は頗るお得意である▲滿の野鶴山人の漢詩は世評に定評がある外清元の咽喉で妓達を喜ばしてゐる▲四五日前の午後三時頃本社安東支局に丸小の一美人が迷ひ込んだ▲どうしたのだと聞くと電話がかゝつて京城日報の支局に逢つてくれとの事であつたと▲而も此の妓は最近京城から安東に來たのであつた相だが▲名ざして呼らしたのであるご隨分皮肉な惡戲をするものがあつたものだ（安東縣）

屑の籠
耶馬溪より（二）
暇汀生

列車は何時しか上原驛を過ぎて眞坂堤の上を走り、『兎飛び』の奇勝、『鮎返り』の急湍を右窓に見て、佛坂を經、進んで樋田驛に達した。余はこゝに下車して、耶徒步すること四町許りにて、耶馬溪の入口なる名高い『靑の洞門』をくゞッた。靑こは村の名である。此の洞門は、一名を山除鑿道といひ、越後の孤客僧禪海が三十餘年の苦辛經營に成ッたものだ。羅漢寺記錄に曰ふ、『眞如庵禪了海は、幼名を市九郎ご稱し、越後高田の藩士福原勘太夫の一子なり。父の勘氣を受け、江戶に至り、中川家に仕へて淺草に住す。後其の主中川四郎兵衞を暗殺して遁る。而して諸國に彷徨して更に止まる處なし。享保十九年豐前に來り、宇佐八幡宮並に南山に參拜し、寵中の勝景千古の靈場に驚く。一日樋田村の『鎖渡』を過ぐ、道路狹隘にして河に臨み巖腹危險にして、往來甚だ便ならず、動もすれば人馬誤つて河中に墜つ。市九郎之を觀て、慨然大誓願を起し、發心出家して、日夜此の『鎖渡』の難道を開鑿することに勤めたり。又江戶中川四郎兵衞の長子實之助、父の殺害せられたる時、年纔めて三歲、禪海の非道を憤り、十三歲にして柳生但馬に從ひ、日夜武道を勵む。而して諸國を歷遊し、畿内、北陸、南海、東山、山陰、山陽及び東海、西海等、盡く跋涉し、禪海の[illegible]を尋ぬれども明かならず。終に九州に下り、一日宇佐八幡宮に參詣す。偶々傍人の告げに依り、禪海の所在を知る。嗚呼二十年來の宿志將に達せんとすと、天を仰ぎ地に伏し、馳せ來つて禪海に會し、在昔の非義を詰る。禪海曰く、既に染衣の身となり、『鎖渡鑿道』に着手し、其の功殆ご成らんこす、君願はくは禪海に三年の生命を暇せ。此の業竣らば、謹んで君の命に從はんこ。實之助其の至誠に感じ、父の讐を復することを緩うし、却て之に力を與ふ。幾ばくもなく『鎖渡』鑿道の工竣へ、七日間水陸摩訶法會を修し、中川四郎兵衞の靈に供養す。是に於て實之助、懇に暇をなし、江戶に歸り、此の狀を告ぐ。一族敢て怒らず、聞く者感動せざるはなしと云ふ。禪海已に大願成就し、中川家年の憤恐亦解くるを得たれば、小庵を結びて此の鄕に留まり、安永三年八月廿四日を以て他界に遷る、即ち羅漢寺驅龍山の右側に葬る、享年八十八』こ。明治四十二年縣道開鑿の功成りて、此の洞門は不用に歸したれども、其の以前約百五十年間は、往來の人、皆其の惠に浴したのである。今隧道の中に一つの石像がある、是は其の後長州の石工岸野某が禪海の德を慕ひて刻建したのださうだ。余は今、此の洞門を過ぎて、親しく戲曲的事實を語るの資格を得たるを喜ぶ。此の事實のうちには、懊惱もあり、愚安もあり、怨恨もあり、寛恕もある。あらゆる人情の波瀾と和諧の曲折とを具へて實にローマンテークである。而して、余が耶馬の溪光山色を敍せずして、先づ此の事實を報道する所以は、讀者諸君は、能く微意の存する所を諒せらるゝであらう、匆々頓首。

火事二件

▲十三日午後十時五十分元町二丁目二十六番地[illegible]

▲[illegible]

日米間無線電信
（今十日より開通）

[illegible]日本無線電信界の記念すべき[illegible]と云はれる最も[illegible]

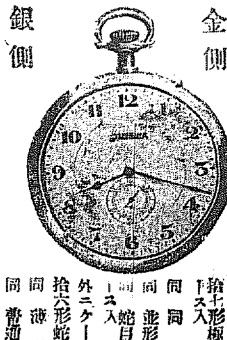
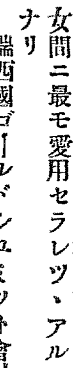
警察事故

住所不定[illegible]

[illegible]

（十五日）日出 午前七時四十七分　日入 五時三十九分
（仁川）高潮 午前八時三十五分　午後八時五十五分

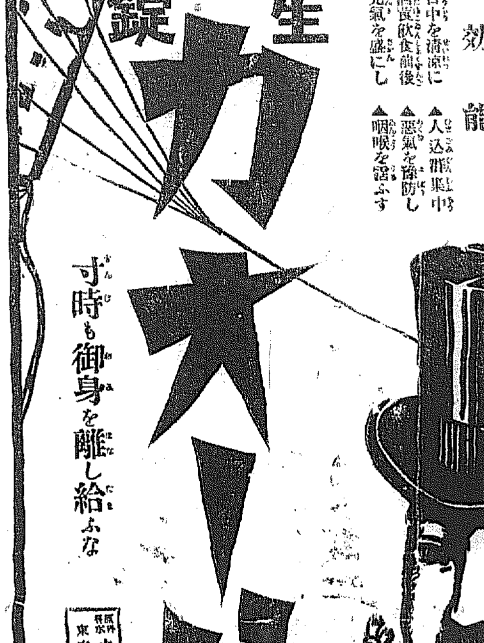
瑞西ニ於ケル時計ノ最高權威
ジユベニヤ

お待兼ノ ジユベニヤ懷中時計着荷
特製機械 拾五及拾七寶石入アンクル
金側 拾十形極薄形切立銅鐵ケース入
同 同 パリス形 同
同 並形金文字入 同
同 同 蛇目形パリス形銀ケース入
外ニケースナシニテ各種 拾六形蛇ノ目形パリス形
銀側 同 薄形 同
鐵側 同 普通形
各種

既ニ御承知ノ如クジユベニヤ時計ハ瑞西ニ於ケル最高品トシテ名聲高ク下ハニツケル時計ニ至ル迄一々瑞西天文臺ノ證明ヲ受ケシモノナルニ依リ示時正確ハ勿論機械ノ完備シタルハ他品ノ到底及バザルモノニシテ本品ヲ以テ流行ノ魁トシテ目下各地ニ於ケル紳士淑女間ニ最モ愛用セラレツ、アル優秀品ナリ

瑞西國ゴールドシユミツト會社
ジユベニヤ東洋總代理店
京城本町一丁目
株式會社 大澤商會京城支店
時計部 電話長二六二
寫眞部 同 三九
自轉車部 同 四八〇
振替 京城 貳參壹



衞生口錠 カオール
效能
▲口中を淸凉に ▲人込群集中
▲酒煙飮食前後 ▲惡氣を豫防し
▲元氣を盛にし ▲咽喉を潤ふす
寸時も御身を離し給ふな
東京 發賣元 オリヂナル本舖 株式會社 安住井商會

LAXATOL
緩下劑 ラキサトール
包裝 粉末 百瓦 卅瓦 十五瓦 錠劑 十五錠 十錠
常習性便秘に對し空腹時少量の頓服（粉末〇、二乃至〇、四）（錠劑壹個乃至貳個）により數時間の後軟便を排出す、就中、本品は、無味殆んど無臭なれば內服容易にして何等有害作用なし、
發賣元 大阪道修町 株式會社 鹽野義商店 東京出張所 日本橋區本町三ノ九
伊藤醫學士實驗報告書送呈

長女アヤ子事豫テ病氣ノ處藥石効ナク十四日午前五時死去致候就テハ遺骨ハ旭町一ル[illegible]ニ安置シ十六日午後二時同院ニ於テ佛式告別式相營ミ可申候間此段謹告仕候
追テ供花放鳥ノ儀ハ勝手ナガラ御斷申上候
一月十四日
父 河村千治郎
親族 三好和三郎
總代 高島周祐
友人 一同

特約販賣 京城明治町二丁目
山邑酒造株式會社 京城支店
電話八四九番 一四五四番

登錄商標 マルカン印
淸酢
名古屋笹田本店吟醸

內科 小兒科
入院隨意
[illegible]
古城憲治 施療す

結氷龜裂の爲 バイカル號危し

軍艦三笠、汽船中華丸 續いて數臺の飛行機 救援の爲め急派

十二日朝亞港より小樽への入電によれば亞港の結氷は十日朝龜裂を生じ碎氷船バイカル號は陸上この連絡が斷たれ五百名の人々は直尋のソリにて炭水を運搬中なるも遂に運搬不能の状態に陷れり同船は潮流のために流され絶望の模様にて乘組員六十名は寒氣と飢のため斃るるの虞あり小樽運輸部にてはバイカル號救援のため十一日朝御用船中華丸にて炭水を積載して亞港に向はしめたり(小樽電報)

名にして行は十三日夜半飛行機用船若宮丸に乘じ追濱を出發し目的地に向ひたり(横須賀電話)

樺太廳より救助船

碎氷船バイカル號遭難の報に接し樺太廳にては目下小樽港碇泊中なる大禮丸を救助の爲め急派することゝなつた大禮丸は準備整ひ次第バイカル號遭難地に向け出發すべく準備を急ぎつゝある(東京電話)

亞港迄も難航した

遭難船バイカル號は三十一日小樽を出帆し三國丸と共に亞港に向へるが樺太南北國境附近にて結氷の爲めに阻まれつゝ、難航をつゞけ亞港南方二十哩の地點よりは三國丸の積載貨物全部を積込み三國丸を小樽に歸港せしめ單獨亞港に到着せるものなり(東京電話)

軍艦三笠に急援命令

バイカル號危急の報に接したる海軍省にては同船救援のため浦鹽にある軍艦三笠に對し即刻出動を命じたり同艦乘組員は指揮官佐月海軍少佐昌中晴直步兵大尉以下將卒六十名なり(東京電話)

海軍より飛行機急派

バイカル號遭難の報により横須賀航空隊にては海軍省の命令に基づき飛行機を同地に急派する事となりたるが使用機は横廠式二百馬力二臺操縱者は第五期優等卒業生澤田中尉以下下士卒十餘名

神前結婚の酌人

京城神社にては、神前結婚に今年から特に良家の少女を酌人とすることゝしてゐる白衣に緋の袴を纒うた愛らしい少女が三々九度の盃を執り持つところ、如何にも神氣身に迫るを覺ゆるのである…十三日京城神社にて

十錢の贋造紙幣が出た

帝國政府五十錢紙幣の贋造物が流通して居る事は既報の如くであるが該五十錢紙幣の外更に十錢紙幣の贋造物が流通して居る色

奇病『昏睡吃逆』流感に似た兆候

巴里に流つてゐる 療法は未だ發見されぬ

『國際通信七日倫敦發』昏睡吃逆』と稱する奇病數週間前から巴里に出現したが多分腦の疾病と關聯して發生したものであらう而して該病發生當初の兆候は目下英、瑞西、濠洲、モントリオル等に蔓延する西班牙感冒の初期とよく似てゐるベルニース、アルプスでは五十名の該患者中一名は生命危篤だマンチエスター市では四名は同樣に危篤倫敦では過去數週間に十六名の患者を出した醫師仲間では該病の轉覗されない事を認め乍ら其治療法は未だ發見されない併し患者の數が多くない所を見ると當分左程恐るゝに足らぬと云つてゐる(東京)

類似の患者が我國にもあつた

北島多一博士談

北里研究所の北島多一博士は曰く『該病に對して海外の醫學界からの研究の情報は未だ我が學界には來て居ないが從來多少之に類似の病態に對しての情報を聞かぬでもないのである我が國に於ても昨年あたり流感猖獗の時北里研究所員が其の防疫調査に努めた時流感患者の中に昏々として病床で昏睡状態を續ける患者を二三回受けたことがある該患者は流感の病原菌たるバイフエルス菌が腦を冒して腦炎を起したもので之が爲めに昏睡状態に陷つたものである而し病氣が恢復すれば腦膜炎の豫後の如くに白痴になると云ふ樣なこともなく完全に治癒するものである海外に於ける今回發生したと云ふ患者は多分之に類似した者でないかと思はれる昏睡吃逆と稱する病名に依つて考へると患者が昏睡しながら吃逆をするものと思はれる此の吃逆と云ふものは患者が死期の迫つた際に横隔膜の痲痺等によつて起すものである』と(東京)

世界で類の無い粘菌發見

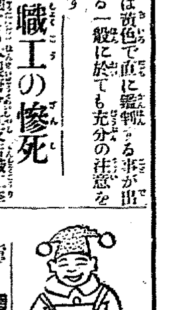
和歌山縣西牟婁郡田邊町の有名な植物學者南方熊楠氏は大正六年八月自宅庭の柿の樹の幹から一つの粘菌を發見し英國のリンネアン學會員で粘菌學界の泰斗であるグリエルマ、リスター女史の許へ送り鑑定を頼んだ處今回同女史から南方氏の許へ『此粘菌はまだ世界の何處でも發見されたもの無い特異な性質を備へたもので粘菌に一新屬を設けミナカテルラ(熊楠の名に因みた)と云ふ學名を附した方精菌』と云ふ學名を附した旨を倫敦發行の植物學雜誌ジヤーナル、オブ、ボタニー誌上に發表したいと思ふが差支はないか』との通知があつたので南方氏は直に發表されて差支なき旨返事を送つたさうだ何れ近日の同誌上に發表されて世界の粘菌學界を驚かすだらう(和歌山)

職工の慘死

平壤大日本製糖會社支店職工李終完(二三)は九日午後二時頃同會社に於て作業中原料大根を倉庫上に運致せんとせる際過つてピーセッチに捲き込まれ地上約三十尺の處に於てピーセットのコスベーヤとロールとの間に頭部を挾まれ爲に頭蓋骨を碎かれて無慘の最期を遂げたるが同會社にては弔慰金として家族に三百五十圓を贈りたりと(平壤)

馬賊頭道溝奧地を荒す

舊臘來より新年初頭にかけ輯安縣頭道溝奧地方に於て馬賊頭目鐵龍の一部下王公心は部下五十六名を率ひ支那銃四十二挺及び露式五連發五挺を携帯し同地方の豪農玉某外三戸を襲ひ現金千三百圓を强奪し去れるが對岸支那人は日夜不安に驅られ避難準備を爲し居るもの多し爲に支那水上警察署に於ては夜間爆竹を鳴らし焚火をなす等氣勢を示し居れり昨今支那人の上下流旅行者は鮮地を經由するもの日に增加せり(新義州電報)



童謠

奴紙鳶

淺川 淡水

紙鳶、紙鳶、奴紙鳶
天から向ふを眺むれば、
お池の中に池中の細
くくびれた島一つ
島に名前を尋ねたら
アメリカですと
言ひました

紙鳶、紙鳶、奴紙鳶
右を横目で眺むれば
十狩、二十狩、
三十狩
ぢつと浮かんだ鵰の
島捕へようと思つ
たら南洋諸島で
ありました

紙鳶、紙鳶、奴紙鳶
左を横目で眺むれば
誰が落して
行つたのか
こうろり、こうろり
氷砂糖
なめてやらうと
思つたら、北氷洋の
氷山

紙鳶、紙鳶、奴紙鳶
夜をお前が眺めたら
ふわり〳〵と崩れて行く
夏の午後―。

雲

梅原 露村

赤い夕日を一目見て
寄樹王だと
言ふだらう
ムクリ出て來た入道雲
ムクリ出で來た村雲に
雨がザアーと降つて來た
こりや夕立じや逃げろ
ビユイと出て來た夕霧に
向ふの木立が消えて行く

大正十年

京城元町尋常高等小學校 尋常科第六學年 川上ケイ

一夜明けますと、大正九年が十年とかはりそれといつしよに、私の年も十二が十三になりました、しかも今度は私の酉年であります。お正月の新しい着物も、足袋も、リボンも『早く着て下さい』と笑ひ出さんばかりに待つてゐます。又この三月は六年も卒業です。そして四月には新に女學校へ入學したいものです。新しく澤山の御姉さん方の妹になつて、新しい先生からお習ひする事が出來たらばよいが……こう考へると、本當に心の底からわけもなくうれしさがこみ上げて來ります

鐘路小學校五學年 馬場フサエ

花柳病撲滅の爲

英米兩國の如く我國でも國費施料が必要 加藤防疫官語る

世界的亡國病たる花柳病に關し我國には何等之が豫防に關する法制だになく爲に花柳病は年一年猛威を逞しうする事とて罹病者は逐年增加の傾向があるので内務省では近く花柳病豫防法案を制定すべく衛生調査部に於て愼重調査研究中であるが之が參考資料を得べく夙に英米に加藤防疫官を派し專ら彼の地の實情を調査せしめて居たが此程漸く歸朝したので愈之が具體的の歩を進める事となつた

『米國並に英國に於ては醫術の理想である醫業官營の域に殆んど達して居る事とて花柳病に罹つては無料で治療し其他氏名等は醫師に於てのみ知る事として官廳へは治療救濟の者に對しての發表する事にしてある、此結果患者も頗る減少の傾向になつて居る我國に於ても此方針の下に花柳病の撲滅を圖る事は最も緊要の事と思ふ、併し世界各國共花柳病患者に對して結婚禁止をするやうな法律を設けてある國は一つもない』(東京)

婦人と家庭

私の女性觀 天職を無視してはならぬ

第五高等學校長 吉岡郷甫氏談

今日の婦人職業中教員などは最も女子に適當な職業であつて天職方面からしても連絡的な極必要なものであるがどうも世間一般から

女教員なるが

故に喜ばれぬ傾向がある事は遺憾である。近頃各地で女教員會合など催されて常に改善向上に資されてゐるのは誠に結構であるが、女教員は他迄女としての立場を知り、其の女性特有の感情美を中心として、兒童教育にあたられるものでなくてはならぬ。實にこの感情教育趣味の教育こそ

ふ事は婦人によりて得らるゝもので、これによつて初めて家庭も眞に樂園化され、賑くいへば人生の

快樂の總ては

此の美しい感情によつて湧くのである。それに世が文明になればなる程複雜となつて、競爭場裡に立つもの等には一しほさういふ氣分にも遠ざけらるものですが、之は家庭の樂園によつて慰されるものであるから若し婦人がこゝへ留意しなかつたなら人生は實に索莫たるものになりませう、是非ともこゝに婦人の精神は極ざされねばならぬ。西洋などの文明國においても隨分

新進的な婦人

もあるが矢張り婦人の任務は家庭にありとされてゐる。中でも最も女權の尊重されたあめりかこの如きも盛に此節は識者間には婦人を家庭に歸せと絶叫してゐる私はそれで婦人が何事にも男子と同一權利を得るといふ事はちと考へものですが、男女に優劣の差なく其の天職に於ても對等なもの少しの優劣のないものであるといふ事は堅く信じて疑はないのである。

◎荻原家の慶事 總督府會計課屬荻原剛郎氏は補田健殿氏夫妻の媒酌により時田きみ子孃と婚約整ひ十三日午後四時より京城神社に於て結婚式を擧げ同六時より本町初音にて其の披露宴を開催せり

舊龍山婦人連 名刺交換會 元町小學校で

十二日午後二時といふに元町小學校の裁縫室の一室は殊更に著飾の色がふかい、此の日舊龍山婦人有志の集ひで凡そ五十人許り年來の無音を謝すると共に向後の婦人の結びこを意味しての新年名刺交換會が擧げられた、有志婦人、林校長の力添へでならべられた裁縫室をとりかこみ可愛い、二三女生徒の接待等一寸見られぬ樣な親しみあつい家庭的のまどひで會は餘興として會員中の大内婦人の彈琴あり春の一曲は禽の聲ものどかに若草のさまも見ゆ疑つた趣向の福引は杓子が飛び出すやら天狗が出るやらで集ふ人のお腹をかゝへさせ盡きぬ和樂の中に一同君が代をうたひ四時過ぎ散會

將校婦人團 新年互禮會 龍山偕行社で

十二日午後二時から將校婦人團の新年互禮會は龍山偕行社で行はれ會場の階上大廣間は今日を晴れと無數の萬國々旗をもて裝飾され華やかな氣分の裡に奥樣方の嬌姿は一しほ新年の色が濃い、會する人は澤法部團長夫人初め大野軍參謀長夫人外百二十人餘の皆より〳〵に年賀の辭取りかはされる、やがて澤法部夫人の挨拶に會は開かれて今日の餘興たる與那蓮女史の筑前琵琶に入る婦人に因める南門こて船坂山、山内一豐の妻こを演奏其間妙なる音聲は或は高う或は低う聞く人をして醉はせ終つて茶話會に入り、馳走のおすしやお汁粉に腹を滿たし和氣あふるゝ中にめでたく會の終つたのは午後五時晴れやかな裾模樣が春の匂ひを殘して……

治水策に就さ

三箇の案を提げて 永登浦の死活問題

近く有志大會を開く 目下内鮮人を合して

新春を迎へた永登浦に於ける劈頭第一の問題は昨夏慘憺たる經驗に合うた水害の善後對策としての治水工事の設計であるが目下之が

前提として

水利組合組織の議起り近く有志會合の上協議會を開くことゝなり居れるが治水方法として左の三案を論議し何れかの一案を選定することになつてゐる

一、江岸に對面して防水築堤七百間を築くこと此の工事費豫算額約一萬六千圓

二、安養川に沿ひ永登浦を半ば周圍する千二百間の防水土堤を築堤すること此の工費約二十四萬圓

三、西面北面の一部分を加へ西面に百萬坪の貯水池を設け三面雙利區域とする治水計畫此の工事費約九十六萬圓

右の中第一案は差當り一時的の防水策で第二案は半永久的である第三案は永遠の根本的治水計畫であるが何分にも僅に四五百戸の永登浦面民のことて工事費の捻出策に頗る困難を來し發ない郡費や面費や寄附金位で到底及ぶ處でないから是が非でも總督府の援助を仰がねば成立しない同一運命の立場にある龍山治水工事は既に總督府豫算に計上せられてゐるが永登浦は未だ何等の

具體化した

決議事項さへないのだから甚だ心細い次第である十年元旦の劈頭該問題は永登浦の死活問題として論議されることである。

永登浦新年宴

十三日午後四時より浦田旅館に於て永登浦官民合同大新年宴會を開催したるが會する者約百名の多數に達し席上內鮮人共に些の隔意なき歡談裡に午後十時散會

本社優勝旗爭奪

全鮮歌留多大會

期日 一月十六日自午前九時
場所 南米倉町 京城俱樂部
(觀覽者歡迎)
會費 金九十錢(當日參)
賞品 一等金牌 二三等銀牌 四五六等銅牌 以下一等迄副賞多數

主催 京城日報社

不逞鮮人護送

浦鹽在住の朝鮮人金東烈(二)は……役四箇月處も同じく二箇月に處せられ十日入港の筑前丸にて浦鹽より護送せられ直ちに釜山警察署……

流感やら猩紅熱やらで兎角脅かされ勝の龍山では十一日發疹チフスが突發した患者は二坂通り……右に付き土門龍山警察醫は語る『發疹チフスは傳染力非常に恐るしい生命取りの病である現に大正六年羅尼亞の戰爭では非常に猖獗を極め戰死よりも此病で斃れるものが多かつ……

大工さんの新年宴會

……催された、その會員は重な府內の大工獎業者で研究者は約二十……が設けられて……急挨拶の運ると云ふ總會を兼ねた新年宴會なのである席上朝鮮神社の建築工事に太子會の手を以て建築し……

府內の火事

十二日午後五時五十分府內貫洞三四金學元の……

◎自動車事故

十二日午後五時二十分北米倉町から本町に通ずる路上で……

連絡船上陸客

十三日朝入港……

京城地方法院 不動産競賣公告

明日左記不動産ヲ左記日時ニ於テ競賣ニ附ス競賣保證金ハ申出額ノ十分ノ一

高陽郡龍江面新水鐵里三百二十六番地 一垈貳百貳拾坪 最低競賣價額金百參拾貳圓也 中立人 宋安亨 所有者 宋聖淳

京城府蓮洞八番地 一垈貳拾八坪 最低競賣價額金百八拾貳圓也 右地上ニ建設 一木造瓦葺平家建本家壹棟 此建坪拾五坪貳合參勺 最低競賣價額金九拾壹圓也 中立人 黃東昇 所有者 趙昌煥

京城府樓下洞百五十六番地 一垈參拾四坪 最低競賣價額金百拾九圓也 右地上ニ建設 一木造瓦葺平家建本家壹棟 此建坪八坪貳合八勺 最低競賣價額金四拾六圓也 中立人 張 所有者 尹

京城府光熙町一丁目四十七番地 一垈貳拾七坪 最低競賣價額金百七拾五圓也 右地上ニ建設 一木造草葺平家建本家壹棟 此建坪拾參坪九合貳勺五才 最低競賣價額金八拾參圓也 中立人 張春 所有者 金泰

楊州郡伊淡面下鳳岩里六十九番地 一田千六百五拾參坪 最低競賣價額金拾四圓也 同所百八拾壹番地 一田壹千參百六十五坪 最低競賣價額金貳百八拾六圓七 同所百八拾貳番地 一田壹千七百參拾參坪 最低競賣價額金貳百七拾參圓七十錢也 同所百八拾九番地 一垈貳百六拾七坪 最低競賣價額金六拾壹圓四拾錢 同所二百十六番地 一垈四百四拾貳坪 最低競賣價額金百壹圓七十錢也 同所二百六十三番地 一田壹千九百六拾四坪 最低競賣價額金參百拾四圓參拾錢也

楊州郡伊淡面下鳳岩里百八拾番地 中立人 朴富 所有者 姜舜成 一田壹千四百六拾七坪 最低競賣價額金參百八圓也 同所二百七番地 一田貳百五拾九坪 最低競賣價額金四拾四圓八十錢也 同所二百十番地 一畓壹千四百坪 最低競賣價額金壹千百九拾圓也 同所二百十一番地 一畓貳百參拾七坪 最低競賣價額金五拾四圓五十錢 同所二百七番地 一畓百七拾參坪 最低競賣價額金百拾參圓十錢 同所二百八番地 一田百七拾七坪 最低競賣價額金百八拾參圓 同所二百八十番地 一田貳千七百坪 最低競賣價額金貳百七拾貳圓七 同所二百七十九番地 一畓貳百坪 最低競賣價額金參拾六圓也

高陽郡龍江面新水鐵里三百十番地 中立人 朴富 所有者 姜周成永

京城府貞洞一番地 一木造瓦葺平家建本家壹棟 此建坪拾五坪八勺五才 附屬木造瓦葺平家建物 此建坪參坪七合五才 附屬木造草葺平家建物 此建坪九坪壹合武勺九才 最低競賣價額金五百參拾圓也 中立人 崔元植 所有者 白

京城府苗洞四番地 一垈拾參坪 最低競賣價額金壹千百拾八圓 右地上ニ建設 一木造瓦葺平家建本家 此建坪拾壹坪 最低競賣價額金六百參拾八圓 中立人 李承九 所有者 洪元

京城府中學洞五十三番地 一垈八百七十一坪 最低競賣價額金八百七拾參圓也

京城府黃金町一丁目二百十三番地 中立人 鄭白善 所有者 法 一垈貳拾四坪 最低競賣價額金參百六拾圓也 右地上ニ建設 一木造瓦葺平家建本家壹棟 此建坪九坪七合三勺五才 最低競賣價額金七拾八圓也 中立人 宋 所有者 李慶鍾

京城府玉仁洞百五十一番地 一垈貳拾武坪 最低競賣價額金八拾八圓也 右地上ニ建設 一木造瓦葺平家建本家壹棟 此建坪八坪八合八勺 最低競賣價額金五拾貳圓也 中立人 朴 所有者 張

楊州郡瓦阜面時雨里二百四十九番地 一畓壹千貳百七十坪 最低競賣價額金貳百拾六圓也 中立人 朴 所有者 田

京城府武橋町八十三番地 一垈百拾貳坪 最低競賣價額金貳千五百七十六圓也 右地上ニ建設 一木造瓦葺平家建本家壹棟 此建坪拾壹坪六合八勺 最低競賣價額金壹千八百五拾圓

京城府竹添町三丁目百八十番地 一垈貳拾四坪 最低競賣價額金參拾五圓也 中立人 李南元 所有者 宋

京城府竹添町三丁目百八十二番地 一木造瓦葺平家建本家壹棟 此建坪七坪五合六勺 最低競賣價額金百九十七圓也 中立人 李 所有者 高彰

京城府茶屋町百五十六番地 一垈八拾參坪 右地上ニ建設 一木造瓦葺平家建本家壹棟 此建坪七坪六合四勺 最低競賣價額金貳千七拾五圓也 中立人 李 所有者 京

京城府八判洞九十六番地 一垈八拾七坪 最低競賣價額金七拾五圓也 右地上ニ建設 一木造瓦葺平家建本家壹棟 此建坪六合八勺 附屬木造瓦葺平家建物 最低競賣價額金四百參拾六圓 中立人 殷 所有者 徐相柱

京城府仁寺洞百四十七番地 一垈貳拾四坪 最低競賣價額金貳百六拾四圓也 右地上ニ建設 一木造瓦葺平家建本家壹棟 此建坪拾壹坪 最低競賣價額金八拾參圓五十錢 中立人 李 所有者 尹秉

京城府寬勳洞百六番地 一垈貳拾參坪 最低競賣價額金貳百參拾壹圓也 右地上ニ建設 一木造瓦葺平家建本家壹棟 此建坪五合六才 最低競賣價額金七拾四圓也 中立人 李 所有者 朴淑

京城府齋洞百七十番地 一垈九坪 最低競賣價額金貳千七百拾七圓 右地上ニ建設 一木造瓦葺平家建本家壹棟 此建坪拾五坪四合 最低競賣價額金八百九十六圓 中立人 木下 所有者 尹

京城府內資洞七十八番地 一垈八十坪 最低競賣價額金貳百拾圓也 中立人 金 所有者 尹

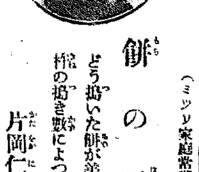
以上大正十年一月十八日午前十時トス

(ミツワ家庭常識文庫十一)

餅の話

どう搗いた餅が美味いか 杵の搗き數によつて違ふ

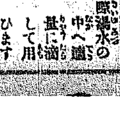
片岡仁左衛門談



いよ〳〵お正月になりましたが、日本全國津々浦々に至るまで、此のお正月に附き物は餅でございます。この餅は來に搗いたのが一番美味いといふことになつて居りますが、一體餅は四季を通じて、何時食べても美味いので、美味いと不味いとは、たゞ杵の搗數によると申すことです。あまり搗き過ぎますと、味が淡くなり、反對に搗き足りませんと、米粒がこなれないで粗く、味も本當には調ひませんで追縞の配り餅にしますものは二百五十杵から三百杵も搗くさうで、これはたゞ見たところしくする体裁上からで、食べては、あつけない味なさうでございます。美味い餅を搗きますには杵數は百五六十搗きますのが一番適當であつて、味も大層宜しいさうでございます。上方邊

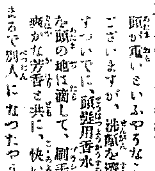
います。美味い餅を搗きますにも、それ〳〵要領がありますやうに、お化粧の基礎となる地肌を整へますにも、また合理の方法を講じなければ、決して美身の目的は完全に達することが出來ません。現今知識階級の方々の間に、最も理想の美身法として、專ら勵行されて居りますのは、洗顏入浴の都度、日本人の肌膚に適するやうに精製されてありますミツワ石鹸を欠かさず愛用いたしまして、其の滋り氣時に、これに應ずる內部からの手當として、處方公開、內容明示の名藥として知られたミツワ家庭藥中の、ミツワ婦人湯藥を持藥に用ひる方法でございます。本藥を常用いたしますと、身體の機能は健かになり、血色は鮮かに、肌膚が麗しくなりますと同時に、一切の御婦人病を根絶して了ふのであります。

家庭治療法小山田醫學士編 特價金五拾錢を添へ御申込次第送呈



口片岡千代之助曰く

お正月中は兎角御酒なども過ぎまして翌朝頭が重いといふやうなこともありがちでございますが、洗顏を濟して鏡に向ひますついでに、頭髮用香水のミツワ花の雫を頭の地に滴して、刷毛で擦りますと、爽かな芳香と共に、快い涼しさが頭の地にすつと滲みまして、まるで別人になつたやうに、氣分が晴れ〴〵と澄んでまゐります。



口片岡千代之助曰く

お正月の御家庭に、一段の雪の雫を添へますものは、家庭用香水のミツワ花の雫でございます。洗顏入浴の際湯水の中へ適量に滴して用ひますと、そこはかとなく漂ふ優美な芳香のために、樂しい心持になり、また夜具の襟や敷布によりかけて用ひましても、芳香のために、すが〳〵しい心持で、安らかに眠むることが出來ます。肌膚へ、芳香健膚藥のミツワ雪の雫を塗つて置きますと同時に、お正月の御家庭に……を拭きましたあとの滑らかな

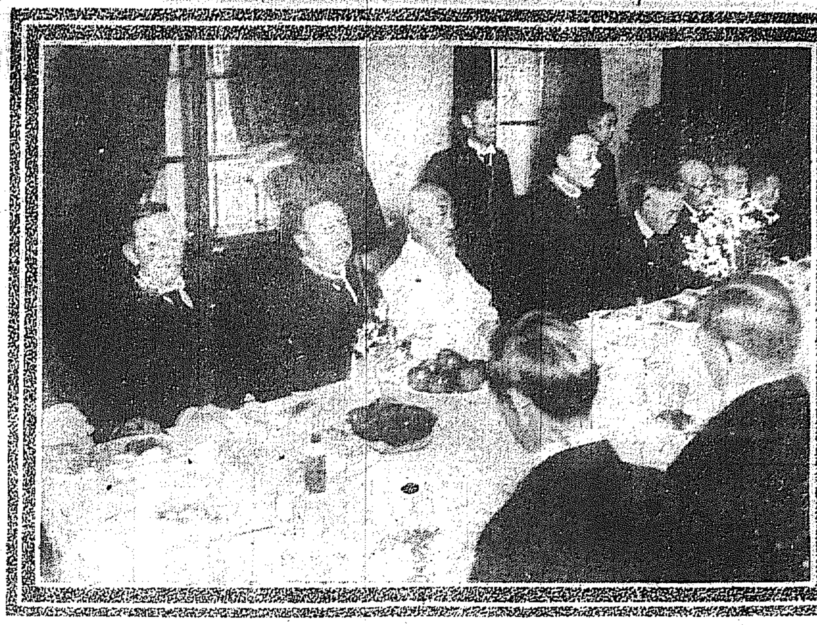
發賣品目録進呈 東京橋町 丸見屋商店

…炕上に臥せ居たるが發病…及び彈丸を掏取し不逞鮮人に供給したる事實發覺し金は後…

發疹窒扶斯 龍山に發生

…云つて本月二日以來臥床中であつた處十一日發疹窒扶斯と確診され即刻順化院に收容隔離され…發生し其地では常に流行勝ちで…病の經路は…官側もあるこの際…を施し嚴重に患者を隔離し發病…する監獄工場船舶等にも往々…家屋に接近せしめざるやう注意しなければ流行の虞がある

…太子會と銘打つて…十一日午後三時から府內…町の家で太子會と云ふ會の宴會がつ…床の間にらつ…この際…上に於ける紛擾を防止…回の會合に於て決定することゝなり一同上機嫌でお目出度う』を連發し午後六時頃散會紀念撮…



大正親睦會　十三日京城ホテルにて（二面記事參照）

獨立の生計者には 參政權を與へよ
と憲政會の普選案

普選紛糾の要點となつてゐる獨立の生計問題は果して何處に落着くか十一日午後二時江木、濱口、鈴木、春日、齋藤、頼母木、小泉氏等十數名の

鬪將連が 相前後して威勢よく憲政會本部の正面玄關に俥を乘り着け急遽しく階上の大會議室に姿を隱す、獨立生計の問題が解決さる、迄、種々と論戰があつて參事會議が…結局下宿人であらうが同居人であらうが合宿所に雜魚寢をやつてる職工や事務員や

腰辨等でも 自分の收入で自分で食つてさへゐる者には參政權を與へるし番頭、手代、三大夫から妓夫太郎に至るまで勞働賃金を得るために寄食してゐる者は矢張り獨立の生計者として參政權を有するに反して居候者や女髪結子は

れ氣の毒 乍ら參政權は無いのだそれから親父や兄弟の店や會社や生產業の手助けをしてゐる子弟等は寄食者でも參政權を與ふるが世間によくある見すぼら息子…參政權に有…ね事になる其他…の連中でも獨立の生計を營める丈けの財產を持つてゐれば

參政權を 認め救護院の兵や恩給受給者を除いた官公私の救助で生活してゐる者や一定の生業を有せずブラく〜してゐる浮浪人や乞食共は斷然參政權を與へぬと云ふ事に決定した此原案は廿日の代議士大會の承認を經て同日前に

憲政會の 普選案として下院に提案さる、事になつてゐる勿論急進派の大竹、添田等の連中は絕對反對を唱ふるであらうが島田尾崎の急進派の頭連も幹部との諒解が出來てゐるから除外例の安全瓣で結局圓滿に解決さる、であらう因に同憲政會普選案によると約八百萬人參政權者が出來る勘定になる（東京）

盛んなりし 教育講演會
小西博士、森岡督學官 共に雄辯を揮ふ

大正十年新春劈頭朝鮮教育界に大きな黎明の曙光が輝き東都に於ける斯界權威者は相次で來鮮した之が爲め京城公會堂は公開以來未だ曾て遭遇しなかつた盛況を呈し…ある講演者と聽衆を收容した

十三日夜 は朝鮮教育研究會主催、朝鮮新聞社並に本社後援のもとに開催された、純然の教育講演會は教育關係の聽衆を中心に約五百、既報の通り京大教授小西文學博士並に文部省督學官森岡常藏の兩氏來鮮、時に七時四十分聽衆の拍手に迎へられて伊藤學務課長と

小西博士 は壇上に姿を現し伊藤學務課長の紹介で小西博士は先づ先年來三回の渡鮮に際して、懇篤なる歡迎を感謝して『文化生活と教育』の本題に入り文化の字義を說明しその發達のプロセスを四分し一自發的衝動、二、感覺的態度、三悟性的、四理性的と述べ一項より

十九世紀 時代の史的例を引用びラッセルの所論を反駁して彼の國家觀念の誤謬を指摘し卑近なる例を舉げて微を穿ち細に亘りて滔々注し四分して項目に依つて文化生活と教育の問題に論及し文化の形式を定めて後その內容に入り眞、善、美、聖がなるものと論じ此れが完全に纏まつたものが一ち絕對であると斷じ

文化生活 は嚴に理性的であらねばならぬと斷案を下し獨逸の或る教育家の感的教育に對して事例を物語つて聽衆を笑はせる聽て經濟の文化論に入つてはマルクスの說を矛盾したると述べ最後に全般の問題を教育の上に引き戾して個人々々の

普遍的 價値を…させるが教育の任務ではあるまいか？と…その間一時間十分聽衆に深い感銘を與へた次で文部省督學官森岡常藏氏は『我國體の本義と文化的價値』と題する演題のもとに約二時十四分に亘る

長廣舌を 振ひ教育關係者を呼び覺して君主國の眞髓を高唱し大盛會裡に散會した時に十一時

實業青年娛樂會

十六日午後六時より大正十年第一回の實業青年娛樂會例に依つて京城公會堂に開催する筈であるが此度は大正十二年の例會…を申出した爲め格額の經費を使用して大々的に擴大を期すると云ふ意氣込でプログラムは渡邊高等法院長の講演、…其他音樂數番がある

軍用鳩飼育 練習員派遣

軍用鳩班は第二十師團に昨年新設の筈なりしも間島事件勃發の爲め第二十師團に來るべき軍用鳩は何れも國境に出動したるが近く配屬を見る事となるべく之に關し步兵第七十八聯隊中尉江里太郎氏及び騎兵第二十八聯隊下士一名は軍用鳩飼育練習の爲め十五日發中野電信隊に派遣を命ぜられたり

國民進步の表徵
軍隊內務書の改正
軍紀は常に至嚴だ—と 第二十師團の參謀語る

軍隊內務書の改正に伴ひ去る十二月一日から發布實施の筈であつたが猶研究を重ぬる事があつて延期されてる軍隊の內務は近く改正される筈であるが右に付き第二十師團參謀の一人は語る

改正の要点 は個人の自覺に依つて起居其他の大部分を實施する事となつたので換言すれば從來のやうな箱的な形式的規律の下に教育を施す必要が無くなつたのであるつまり內務書の改正は國民進步のシンボルである日本には軍隊が設けられる迄には內務書などと云ふものは無く從つて極めつけた規律が要するので約

十年間現行 の內務書に依つて教育して來たのであるが既に基礎が出來て以上改正されるのは當然である是が爲め規律が寬やかになつたが如く說くものもあるが軍紀は常に至嚴で統御の出來る規律が無くてはならぬ…兵卒が上官より下されるべき不當な服從に對しては遠慮無く其意見を具して

所屬長官 に上申する事が出來るやうに報道してゐる新聞もあるが是は現行の內務書に明文があつて順序を經て上申するやうになつてゐるが唯手續が簡明になつた許りである

朝鮮の各部隊
擧つて嚴寒征服
今年は寒さが緩いから研究の甲斐が無いと 小室聯隊長は語る

滿目白皚々たる銀世界となり峻烈な寒さに入つたので朝鮮の各部隊では嚴寒時に於ける行軍演習慣熟及び將校の實兵指揮教育の爲め夫れ〴〵耐寒行軍を計畫してゐるが

平壤聯隊 では十九日から二十二日迄實施する事となつた十九日は行軍五里半の豫定で隘路口に於る攻擊及夜間陣地攻擊を行ひ同夜破邑に露營二十日は同じく五里半の行軍豫定で途中堅固なる陣地の攻擊及び追擊を行ひ三登に宿營二十一日は山地の攻擊及び防禦を行ひ六里を行軍して江東に露營二十二日は

十一里を 旅次行軍及強行軍して屯營に歸隊する筈である又工兵第二十大隊は二十日から三日間實施し第一日は德沼里に行軍して舍營し第二日は漢江里附近で作業を行ひ同地に露營し二十二日屯營歸着の筈又野砲兵第二十六聯隊は聯隊を大隊に編成し中隊毎に四門豫備車一輛及後備輓馬若干を附け嚴寒時に於て戰術上の

諸動作に 及ぼす氣候の影響並に凍結地に於ける射擊の狀況を研究する目的で二十七日から行動を開始し氷上通過、大小休止間の水飼食事、裝具の携行法、射擊、氷上凍結地に於ける架尾の固定法、宿營、馬擊法、砲車の手入、炊爨等を親しく研究する、第一日の二十七日は八里を行軍し金浦に舍營し第二日は金浦、富平を經て同地附近にて

氷上射擊 を開始し步兵第七十九聯隊と連絡戰鬪を行ひ二十九日富平素砂を經て屯營に歸着する筈であるが同聯隊長小室部隊大佐は『本年は比較的寒さが熾烈でないから行軍を實施するにも張り合ひが無い將卒共に其日を樂んで待ち元氣頗る旺盛である』と語つた

漂流屍體を拾つて 三千圓を貰ふ
連絡船から投身した支那人を漁夫が發見

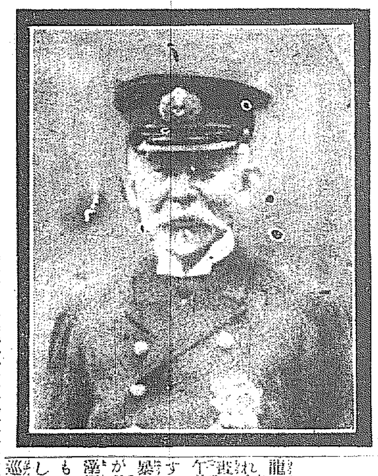
小倉町長濱浦字中の町住吉漁夫非瀨梅吉（五二）は十日六連島神合に於て漁中激浪中に支那人風の男の屍體漂流せるを發見し早速引き揚げんとしたるも荒く激しくして容易に近寄る能はず同日は其儘引返し越えて十二日再び前記場所附近に出漁したる際六連島と三折島との間に於て前々日發見の屍體の尙漂ひ居るを認め之を引き揚げ下關署に屆け出でたるが右は過般の連絡船對馬丸から投身し行衞不明となり居たる中華民國山東省萊縣生れ當時大阪、西區本田一番町、皮革商韓生楠方雇在精神病者劉維武と判明したるが同人に對しては下關の新聞紙上に廣告し懸賞附にて搜査しつゝありたるものにて三千圓の賞金を貰ひ受くることゝなれり因に屍體は門司水上署管內に漂流し居たるもの故直ちに同署に移牒せられ同署は搜査願人京城水洞裕豐德に發見の旨打電した

伊集院元帥薨去
十三日朝

元帥海軍大將從二位勳一等功一級男爵伊集院五郎氏は多年腦溢血症を患ひ居たるが最近に腦膜硬化症に變じ麴町區永田町の自邸に於て療養中の所藥石効なく十三日朝薨去せり享年七十歲之より先危篤の報天聽に達し左の如く敘位並に勳章下授の御沙汰ありたり（東京電報）

元帥海軍大將從二位勳一等功一級男爵伊集院五郎
敘正二位（特旨を以て位一級被進）
授旭日桐花大綬章

葬儀は十六日 故伊集院元帥の葬儀は十六日午後三時佛式を以て行はる、筈なるが葬儀委員長は海軍大將出羽重遠氏に內定せる由（東京電報）



若い兩班の妻が
醫者に艶書を送つたと云ふ離婚の訴訟

百萬長者で閔族の兩班として鮮人間に羨望の的となつてゐる京城府閔泳綺氏は其の長男の妻李鳳完を離婚すべく昨年十一月八日京城地方法院民事法廷に於て第一公判開廷其後引き續き審理を重ぬること四回に及び一月十三日決審となり來る十九日判決言渡しに決定したが離婚の理由は當日傍聽禁止であつたから詳細を知るに由なきも當日證人として喚問されたるは閔泳璘、閔泳薰、韓漢盛、金容冠以上

四名の證言 が事件の眞相を窺ひ知るに足るものがあり、閔泳璘は當事者双方の親族に當り被告李鳳完が美貌で年僅か二十の花盛りであるから母の病狀をも顧みず家を外に出歩き病母の主任醫たる總督府醫院の醫官韓漢盛に艶書を寄せ

秋波を送り たる形跡ありとて甚だ被告に不利益なる證言をしてゐる、金容冠は被告の親族に當り原告主張の被告不仕鮮の所爲を非認した此の兩證言を明確ならしむる證人は即ち女から秋波を送られたと云ふ主任醫韓漢盛であるので裁判長は同人を喚問した同人の云ふところによると

病母を診斷 する爲めに被告と其都度會見したるも怪しい點はない然し病母が退院後閔家の使者が二回被告の書面を持參したから使者を訓戒して一通は差戾し一通は破棄したので文書の如何なるものか更に知らぬ』斯うなると書面を寄せた理由と文面が法律上の

問題となつ たので裁判長は書面に就て被告を詢問した被告李鳳完は『書面を送つたことは事實でありますが斷じて原告主張のやうな婦人の貞操を紊す樣な艶書ではない會見したいと云ふ單純な意味に過ぎないから擢る所がない』

正當の所爲 たることを主張した是れで決審したのだが離婚條件の要素としては甚だ薄弱を免れない感があるが又一面に於て種々の事情が含まれて居ることだから來る十九日の判決は果して何れに軍配が揚るやら

夫婦共に發狂
龍山漢江通の椿事
夫は赤裸々となり井戶に投身　妻は是を見て逆上す

龍山漢江通り十一番地宮崎縣生れ大江坂上辰藏（三四）は元日以來正月酒に溺しみゐたるが十三日午前八時突然發狂し女房を毆打するやら器物を破壞するやら亂暴狼藉を極め折柄巡回中の巡査が是を取鎭めんとしたるに身を藻掻きて蹴ね退けあッと云ふ間もあらばこそ附近の井戶に投身したるより近所の人々駈け付け巡査に協力して引揚げたるに今度は赤裸々の儘戶外に飛び出し手が付けられず辛うじて取押へ漢江通り派出所に保護中又々隙を窺ひ飛び出したる騷ぎに龍山署を追跡して再び取押へ龍山警察署に送致目下保護中なるが是が投身したるを見たる妻は驚かしたるが辛うじて取押へ帶の餘り是又逆上し近隣の人々へ目下精神の安靜に努め居れり

四兒を射殺して縊死
群馬縣下の慘劇

群馬縣群馬郡金島村荒物商堀木忠兵衛（三五）は十二日夜九時子女四名が何れも枕を並べて寢に就きたる時六連發のピストルを以て三女文子の左胸部を擊ち貫きて即死せしめ二女さきこ（九）次男經（七）の三名を柱に縛り縱列と爲し六連發を以て狙擊し何所ともなく逃走せり四名は即死し又は生命ある者も何れも虫の息にて同村にては直に消防隊を召集し同人の行方を搜索せるが十三日朝七時梅の樹に縊し居るを發見した（前橋電報）

小作人から 府廳へ苦情
畑の拂下問題

小作人の苦衷を察して戴きたいと當局へ請願書を提出する……

これ等の畑は…小作人が…京城府の土務へ押し掛けやう…かと云ふ頗る形勢不穩な空氣が府內…町の一角に低迷し初めてゐるが其內容を訊すと昨年八月の官報を以つて當地附近の宅地二萬三千二百九十八坪畑二萬二千六百四十七坪を拂下げる旨が發表され愈々實地に之が拂下げを行ふ筈であつた處元來最初當局の拂下げ方針が十年乃至七年間の計畫に基いて居た物を最近に到り前言を飜して之が拂下げを極めて短期間に行はんと聲明した爲め、拂下げを受くべき小作人側は寢耳に水の大影響を蒙ることゝあつて當局者の不當を鳴らし關係者一同は連署の上之れが聲明を從前通りに行ひ一方貸拂に就き實受けの悲慘の狀態にある弱き者に何分の寬大な方針を定められたしと歎願してゐると云ふ

密陽の 爆彈犯人
釜山へ押送

密陽…客臘二十七日午前九時半…警察署に於て署長が署員を集め訓示中の折柄爆彈を投擲せしが幸ひ…せしも…犯人は逃走…目的を遂げず犯人は遂に逮捕せられたる…は十二日一件書類と共に釜山地方法院檢事局へ送られたるが目下取調べ中なるが不日公判開始ある可しと（釜山）

元山守備隊の軍旗祭

元山守備隊にては十三日午前十一時軍旗祭を擧行し來賓四十名を招待して開宴午後四時散會したり（元山特電）

京城券、新券の 藝妓表彰式

例年の通り京城各券番にては昨年中藝妓の貢獻高優秀なる者に賞品を贈興する筈にて本券番は去る十日擧行したる事は既記の如くなるが京城券番新檢番もそれ〴〵左の通り發表した

京城券 ▲一等朝駒（伸駒席）▲二等若駒（大和家）▲三等蔦奴（清水席）四等小蔦奴（千ませ）六等小奴（大和家）七等福千代（大和家）八金八（海老家）九等市松（伸駒）十等千奴（三桝）綿子一等小紫（清水席）同二等榮丸（千ませ）

新檢番 一等國奴（紅家）二等鈴子（紅家）三等金千代（千代廼家）四等君奴（辰中）五等小雀（富美の家）六等愛千代（千代廼家）七等花奴（花房）八等ぽんた（辰中）九等小時（よし本）十等次郎（富美の家）綿子一等福美香（伸樂）同二等桃葉（よし本）同三等八重子（富美の家）

不逞漢檢擧

成鏡南道仲坪場警察署搜査班は一月十日午前六時頃三水郡館面上三興里に於て軍備團支團長李東白の部下文成烈なるもの部民を脅迫し軍資金募集中を逮捕し目下嚴重取調べ中

龍山小火一件

龍山元町一丁目中村藤吉方燒跡の飛燈より十三日午後十一時頃又三坂通百九十三番地松崎良之助方鶏小舍より十三日午前一時頃何れも發火したるが孰れも早く發見大事に至らずして消し止めたり

七名を捕ふ

咸鏡南道下碣隅警察署に於て獨立青年團と稱する不逞團員金相奎外七名を檢擧取調べ中なり

名人越路太夫引退か
文樂座の櫓下は誰が繼ぐ

文樂座の櫓下竹本越路太夫が吉例の初春興行に出演中病の爲め中途より休演する事となり目下大阪醫科大學に入院中だが其後經過極めて好く此分ならば彌生興行頃から出演が出來るだろうと一部では傳へられてゐるが竹側では樂觀してゐる所に依ると越路の病氣は突發的のものでなく昨年の夏頃から兆してゐたので其頃から舞臺でも時々トンチンカンな事を云つた、今度の病氣が癒つても越路の再起は不可能であろうとの事、又劇評家間には之れと全く反對の意見を有し越路は決して辭めはしない、ブマな浄瑠璃を語つた事も無い、隨つて病氣が癒り次第…と云ふのは甚だ越路に對して誣ふるものであると云つてゐる、兎に角名人越路の再起如何は浄瑠璃界に一問題となつてゐる若し近く引退するものとすれば次の櫓下は津太夫か古靱太夫だらうとの說もあるがこの詮衡は頗る難問題に屬するであらう

大慘落の 本場銘仙 一反四圓八十錢

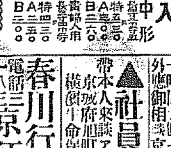
過去十年間呉服類の見切物を以て京城日本橋通本石町一丁目呉服太物問屋尾崎商店は其營業振りが何時でも現金取引なる丈に世の中不景氣の今日多々益々安いものが流れ込み現に一本も交りなしの本場銘仙が一反四圓八十錢と云ふ嘘の樣な掘出し物…愛讀者に勸む此際是非試す必要あり同意の方は男女別年齡を記しハガキにて申込めば直に代金引替郵便にて送る

一、鑛山火藥（黑色）六百八拾貫 右拂下希望者ハ一月廿二日以降ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ 土木部釜山出張所

織元から 多數商人の手を經ずに買へば流行品が地方呉服店の半値段と云ふ安價になります比較的安い原料で製造した…この冬の衣に如何に低廉なるか試みに一回の御注文を仰ぐ
◆伊勢崎織銘仙（特製絣縞）十一圓 九圓四十錢五十錢
◆節糸銘仙縞 六圓
◆同 絣 四圓五十錢
◆實用銘仙絣 三圓三十錢
◆純絹大島絣 八圓五十錢
◆純絹高貴織 十一圓
◆無双縮緬浦地 四圓 五圓
◆縮緬兵兒帶 五圓五十錢 三圓五十錢
男女別年齡を記し申込次第小包で送る但しお氣に召さぬものはお取換又は返金の需めにも應ず
栃木縣足利市 合同織物販賣所 振替東京四三〇四七番

旅行用品と家庭婦人必携 ライチングケース（實用新案出願）現今歐米で大流行の二折皮製鞄 大形 中形 小形

紳士貴婦人用 休暇贈答用 フランス形弗入



ポケット金庫 萬年筆以外附屬品は全部相添へ可申候 十四金萬年筆添付

前金送料無料（代金引替送料實費）大阪市南區末吉橋通一丁目 合名會社 井上清商店 小賣部 電話船場一長一九六八 振替大阪一五六三

蓄音器大割引提供 音譜特に無代進呈す

廿六圓 其他高等品各種 帝國蓄音器商會

理想的最高級品は是れ（張スヤリメ內部）

紳士靴の特長 輕快優美 (1)ゴム靴の最大缺點たる裂ける事は絕對になし (2)伸縮自在且防寒に適し夏は蒸汗の心地なし (3)泥下の破れざる事妙なり
種類 運動靴 深靴 短靴 學生用 編上 小物 勞働者專用 豆靴 外に輕くて強いスペラ靴 ゴム枕 水枕 空氣枕
大阪北區老松町一丁目 大阪ゴム商會 販賣希望者は型錄入見本送呈す

京日案內（番外）

看護婦及び經驗ある見習入用 希望者は履歷書携帶來談あれ 仁川新町 井上病院

古本高價買入 御一報次第參上 本町三丁目 群書堂

英語科各級補缺募集 外人三名出席 一月十日ヨリ開始 太平町一青年會語學校

毛皮なめし並に仕立 鳥獸剝製 標本調製 京城本町二 電話二〇六五

貸自動車 防寒幌付

社員募集 本人來談アリ度シ 京城府旭町二丁目七十八

春川行に賃貸車 京江自動車商會 電話三八二 京城黃金町二丁目

讓店

移轉 金剛大和屋

慶安太平記

第六十九席 小金井芦洲講演

傳『エーツ、イヤ何うも呆れア飛んだことをなさいましたなア……、阿母ア餘り褒められた沙汰ぢやねゑや、一寸四人殺つて來なすつたんだぜよ 妻『アレまア飛んだことをなさいましたね 傳『だが若先生、捕方が向ふでせう 丹『ア、來るだらうよ、千束の家の者にも斷つて來た、逃げも隱れもするんぢやない、斯う言ふ譯になつたから四人を殺つたが、鬼松安龍の仲間傳助以前に返つて戸村丹三郎、何日でも屆ける所へ屆けて御手を向けろと斯う言つて來たのだから 傳『ヘエー、其奴ア御更大變だ 丹『けれども、拙者はもう姫路の城下には俺きが來たから此儀立退くから、お前の所へ捕方が來ないとも限らない、來たら斯う言つて呉れ、彼の者は不始末が腹散々重なつて疾の昔に私共とは縁が切れてをりますこ知らを切つてさへ呉れゝば後に類ひは掛らないから……一應斷りに寄つたのだ、永らくの間厄介になつて斯んな不首尾で別れるこ言ふのも成行きだ、切望惡からず思つて呉れるやうに…… 傳『ヘエ、一體若旦那之から先方は何處へお出なさる 丹『サア何の道故郷の明石には歸られない身體、強て武藝で身を立て様こいふ望みだから立寄らば大樹の陰、犬になつても大所の犬になれこいふ例へもある、八百萬石の將軍家の御城下花の東の江戸へ下らうこ思ふのだ 傳『ハア左樣でございますか、出來て了つたことは仕方がございませんが、行く先々隨分何かとお心をお注けなすつて、お年若に任せて餘り亂暴なことをなさいませんやう……に誠に些少ちやアございますけれども是りア私のお餞別、路用の端にお加へなすつて 丹『イヤ何うも飛んだ散財を掛けて濟まない、本來ならば斷るのだけれども瘦我慢をして斷つて見ても直に手許に差支るのだから、ちや是ァ借りて置く、一粒萬倍ごいふ譯にも往くまいが、戸村丹三郎身の立つた曉には屹度報恩をするから 傳『マア誠に々御出精をお祈り申し上げます 丹『然らば餘り勝手のやうだが茲で別れる 傳『お途り申すことも出來ませぬからこれで失禮を致します 丹『左樣ならッ……』洒ばりしたものです、其儘姫路の御城下を後へするこ心の儘に花の東を指して下る、別段に急ぐ旅でもなし、途中靈山佛地名所舊蹟などを見物をして金の懐にある間は好める酒でありますから鱈飲をいたし、道芝の露踏み分けて掛つて來たのが東海道既に半を過ぎて途中無一物になつて了つた、沼津の宿から食はず飮まず、空ッ腹を抱へて箱根に掛る、權現坂からお關所も過ぎて今山中こ言ふ所まで來ました、モウ眼が飛る生唾が出る、足許も四度路もごろでございます 丹『ア、能く俺は斯んな目に遭ふ、姫路の若狹屋を額つて行く時も腹が減つたが、今度は長の旅路で草臥れて居るだけ餘程辛い、アヽ何か喰ひたいな』自然こ腹が減つて來るこ頭が下らない、下を向いたつ切り、是が餘り喰過ぎますと下を向きたいと思つても向けないもので、丹三郎腹を抱へて下を向きトボ〳〵と掛つて來る、ヒョイと頭を上げて傍を見ると葭簀張りの掛茶屋の婆アさんがボツネンと腰を掛けて煙草を呑んで居る、出し台の上の所を見ると笊の中に駄菓子が少しばかり這入つて居る、酒好きの男ですが空腹で堪まり兼ねて居る所だから菓子を見るとフラ〳〵と這入つて來た

パン 業務擴張 品質本位 永樂町二 神戸屋

一月十六日 (舊曆)十二月八日 ▲日曜日 ▲己卯 ▲暗劍西方 ▲先勝 ▲七赤 宿

▼七赤▲平かならぬ日不時の損失あり諸事内輪に行ふて無難
▼八白▲新舊事共に意の儘に運ぶ日働き甲斐あり進むほど有利
▼九紫▲向ふ見ずのことあるべし冷靜ならざれば大破れを來す
▼一白▲柔順にして長上の引立を受くべし女子の獨立を闘る吉
▼二黑▲至つて華やかな日移轉も開店も旅行も結婚も上々首尾
▼三碧▲大丈夫に見立て目的の外る、日舊事平穩新計畫は不利
▼四綠▲利に疎く德を失ひ且動もせば紛亂を醸す日自重が第一
▼五黃▲幸福の日起業移轉行商求職開店金談婚姻定期取引等吉
▼六白▲萬事極めて面白く運ぶべき日にして新取引亦利益あり

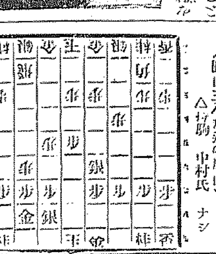
產科婦人科 城京壽町 電二二〇 醫學士 二宮醫院 二宮亮

將棋新手合(一)

於京城黄金町三丁目二五 滿鮮木將棋所

兩駒一段 ▲中村徳太郎(釜山)
落番 ▲木下 清吉(京城)

(圖は三八飛迄の局面)



△持駒 中村氏 ナシ

△六二銀▲七六歩△五四歩▲四六歩△五三銀▲四五歩△三二金▲三六歩△四二銀(イ)▲三五歩△六四銀▲三四歩(ロ)△五五歩▲三八飛(ニ)△五二金▲四八銀△六二玉▲四七銀△五三金▲四六銀△四四金▲五八金△七四歩▲七八金(以下次號)

▽溝呂木六段講評

△(イ)四二銀は早し五二玉順なり
▲(ロ)三四歩突き敵の策戦に陷れり此處四九銀と上るべし若し上手五五歩と出れば定跡通り鉄み銀にて攻勢に出づれば可なり
▲(ニ)三八飛以下急がず良く駒組を整しば良し

京城明治町 電話三四〇 產科婦人科 中央婦人病院 院長 衣笠舜山

演藝案内

黄金館 黄金町 電一六三七
一月十三日より上場
△連鎖活劇 魔人 全三十三卷の内第四回目六卷
奇怪なるカフラカンは不思議なる力を以て諸人を苦めんとすケンブ隊長及び外交官の苦心は絶大となつた
△現代新派 幻の女 全五卷
英國文豪ニントイル原作『ある女』を基として藝術映畫協會特作戀愛悲劇
大好評の續映畫 世界の眼 全三十卷の内第三回目四卷
海賊フランツの魔の手にかゝりベッティ孃な遠き離れ島に送らんとなす海上に於ける壯絶極まる大活劇
△新舊劇特作映畫 大阪城 全七卷

喜樂館 本町一丁目 有樂館改 電五九七番
一月十四日より特別大提供
寫眞 發展軍製造の實況
春氣な花嫁
冬以來當地愛活家を熱狂せしめつゝある問題の連續猛獸大活劇
虎の足跡 終篇 第十四篇十五篇六卷上場
本映畫も愈々本題に入り問題のタィガァ エスの果して何人なるや、永らく愛活家をして疑惑せしめたる本映畫も恐く氷解する大團圓
曲馬團 平九郎 全七卷 日活京都派第一部二部大合同作品
尾上松之助 説明者 小石田、大石、石川

壽館 本町七丁目 電話七八五
一番目 笑劇 會社員 二場
二番目 社會劇 孝の德 二場
三番目 喜劇 文展畫 一場

大正館 櫻井町 電話八七三
日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店
一月十四日より公開の大映畫
寫眞 攝津武庫川及寶塚 實景 長尺
ニコ〳〵劇 料理屋の女
本國アートクラフト社傑作 藝術映畫 沙漠の人影 全六卷
新派悲劇 新野崎村 全七卷
お染久松を題材としてお芝居にて有名なる日活會社十大悲劇の一
舊劇 村上典膳 全六卷
日活會社京都派第一部長尾上松之助獅子奮迅の大活躍
毎月一日十五日 日曜祭日晝夜公開

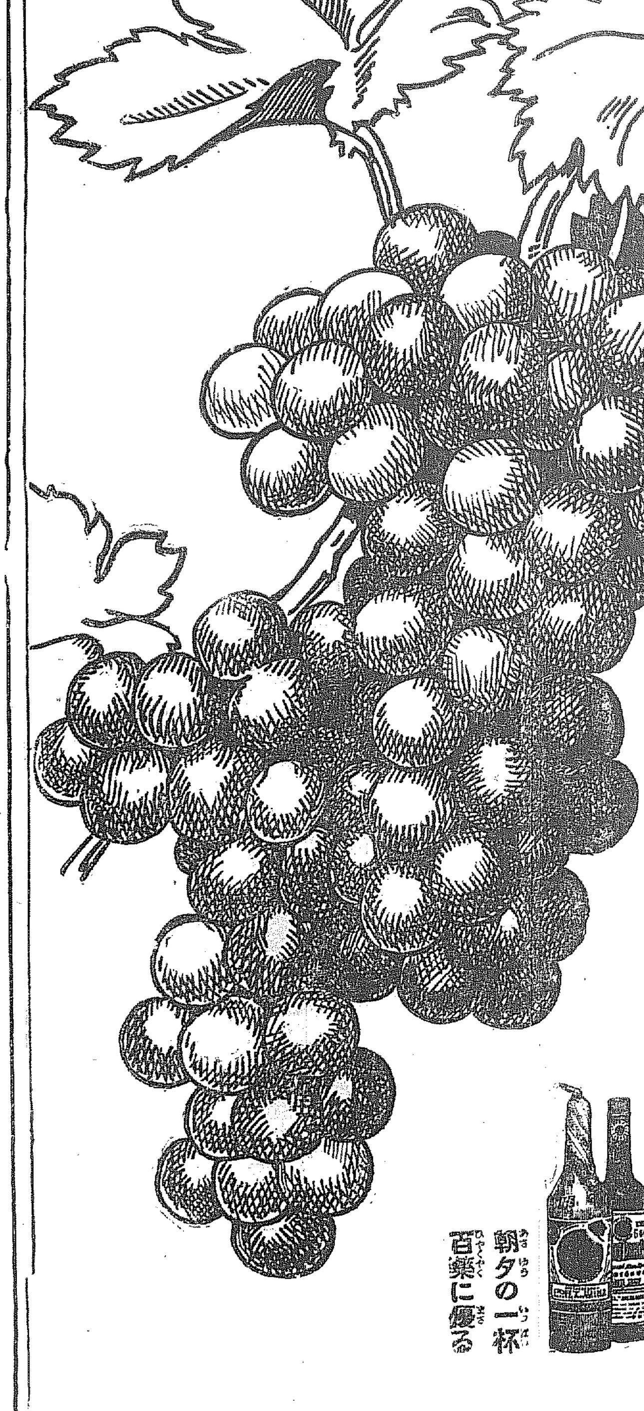
浪花座 本町五丁目 電車終點 電話三三八番
一月十四日より
前狂言 木下藤吉郎 間合戦
石川五右衛門の傳 五場
酒屋之段 一場
◎客席にはストブの設備あり

浪花館 明治町 電話一六〇番
一月一日ヨリ開演 一行來る
柳家扇三、三遊亭遊玉、同若、三橋小家、桂藤吉、信濃や東市、橘圓雀、桂三木助、柳家扇蝶、橘家圓千代、同圓ノ助、立花家扇遊、橘家圓勝太郎、三遊亭歌奴、八木義岱、橘家扇三

一見忽ち勞苦を忘る。近來稀有の艶本
珍書肉布團
最新式札形、惜味津々、肉慾横溢す
花印特製十五枚一組密送料共三圓
月印十枚一組密送料共一圓五十錢
右二組同時なら密送料共四圓
代用何れも二割増但前金に限る
東京神田區新川橋畔 振替東京五五二二四 花中社

最上醬油
朝鮮仁川港
髙杉醬油醸造場

模範全乳
▲李王職御用 ▲鐵道病院御用
場主 太正獸醫學士
東亞牧場 (電話五二二番)



赤玉ポートワイン

『葡萄酒は瘦肥いづれの人にとりても最も効果ある營養料』なりとは佛國醫大家の喝破せしところです 卽ち吾が七博士推奬の美味滋養葡萄酒赤玉が男女老幼 病者に健者に 將た筋肉と頭腦の勞務者に 一大貴重の營養料として 御家庭必須の力と地位を占むるものなることを御記憶下さい

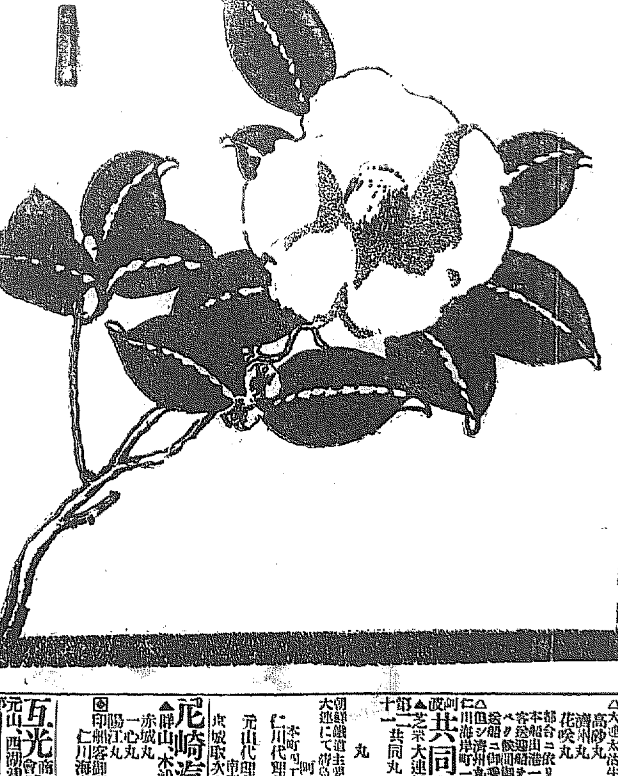
朝夕の一杯 百藥に優る

皮膚 顏色の誇りと

美顏ユーマー

◎淸らかに鮮かに晴れ〴〵した皮膚顏色!!
◎お化粧美を思ふ儘に發揮する皮膚顏色!!
◎荒れや小皺また日燒を知らぬ皮膚顏色!!

▲微妙なる乳白美容液……理想的の白粉下▼



關東廳官制 改正手續中

…官其他關係當事者とも協議する處あり歸任後更に具體的に此計畫を進め其間にも交渉を進捗せしめて之が手續中なりと

歸化鮮人數名を誘拐 (東京支局)

…る事を大田警察署にて探知し逮捕取調べの上大田支廳檢事局に…し一儲けせんと相談し同年同月…郡水院里南有日方に至り婦女の誘拐をなし之を娼妓に賣り飛ばさん…金龍妻李福任(二〇)同月廿六日…羅州郡南平面南平市場張丈讃妻…

…道具修理中村北治方物置より發火卯時消止む ▲十四日午前一時五十八分本町二丁目四十三番地湯屋業(大理教會屋敷)…

…無線電信局に依り…への無線電信は十日から開始され其一語の料金が一圓七十四錢である事遞信省告示の通りである…

…進歩した局であつて局員四十名を有し其送信距離は四千五百哩であるが今回は布哇桑港の二ケ所の中…

…徘徊中本町署に檢擧されたが住所不定の金鶴九(二十)…南大門通五の三五村上…好明方から賍物を盗んで…

…山財務局長を訪問せり

晴一時雨 自十四日午後六時…

…稍上昇せしも北部は稍下降し…明日に至らば大陸高氣壓は次第に衰へつゝ東方に移動すべく…概ね晴天なるも一時曇らん…

日本郵船仁川出帆

△大連太沽牛莊行
高砂丸 一月 日正午出帆
溝州丸 一月 日正午出帆
花咲丸 一月 日午前出帆
都合ニ依リ寄港地ヲ變更スルコトアルヘシ 本船出港ノ一時間前ヨリ御乘込被下度候 仁川海岸町一丁目 電話十番

共同汽船仁川出帆

▲芝罘大連行
第十二共同丸 一月十五日午後入港 十七日正午出帆
丸 一月 日前出帆
朝鮮鐵道主要驛にて荷客連絡輸送し大連にて滿鐵行旅客輸送
阿波共同汽船株式會社 本町二丁目電話二七三番
仁川代理店 野口商會 電話二四七番
元山代理店 田口回漕部 電二七六〇、八二
京城取次店 河村運送店

尼崎汽船仁川出帆

▲群山、木浦、下關、神戸、大阪行
赤城丸 一月 日後五時出帆
一心丸 一月 日後五時出帆
陽江丸 一月八日 日後五時出帆
◎印船客御斷 △印一二等船客御斷
仁川海岸町 電話五九番 高杉回漕部

互光商會汽船出帆

元山、西湖津、新浦、城津、清津行
第三奉天丸 日後五時 牛元山 釜山出
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
第三奉天丸 日後九時 元山出 日後五時 釜山出
取扱店 釜山 大池回漕部 元山 田口回漕部

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話二一三番 二一三
釜山支店 佐藤町 電一八四 番四六
元山出張所 海岸通 電一〇二番
京城取扱店 南大門驛前 松原運輸
大阪商船會社 ◎當社は滿鐵の日本店 電一一七〇
元山出帆 取扱店 吉田運輸會社
淸津丸 一月廿一日 大阪行
京畿丸 一月十六日 下關行

釜山出帆 (取扱店大池回漕部)

新義州丸 一月廿一日 大阪行
京畿丸 一月十九日 下關行
成鏡丸 一月十日 新義州行
會寧丸 一月二十九日 北鮮行
金山丸 一月廿二日 浦鹽行
釜山丸 一月十九日 鬱陵島行
昌平丸 一月十七日 濟州島行
巨濟丸 一月十五日 木浦行

木浦出帆 (取扱店山野回漕部)

櫻島丸 一月廿一日 横濱行
新義州丸 一月十八日 大阪行
公州丸 一月十七日 濟州行
公州丸 一月十三日 多島海
成鏡丸 一月二十日 新義州

仁川出帆 (取扱店堀回漕部)

櫻島丸 一月十九日 横濱行
新義州丸 一月十六日 大阪行
全州丸 一月廿二日 木浦行
節江丸 一月十五日 海州行
盈德丸 一月十六日 鎭南浦行
江原丸 一月廿 日 青島行

大阪商船汽船出帆

仁川出帆
群山木浦大阪行
天智丸 一月 日後四時出
△石見丸 一月 日後四時出
△鎭南浦行
長良川 一月 日正午出
元山出帆
淸津行
宮島丸 一月廿九日 後九時出
釜山門司宇品神戸大阪行
宮島丸 一月 日後十二時
大連出帆
上海基隆打狗行
基隆丸 一月 日後四時出
丸 一月 日正二午出
内地各港出帆日及航路
歐洲行 一年(回)毎月四回
南米行 一年五回
濠洲行 毎月一回 南洋行 毎月一回
▼御注意 ◎御乘船客本船出帆約一時間前に御乘船被下度候
▲印船客御斷 △印一二等船客御斷
大阪商船株式會社仁川支店 電話一二番 二一〇番 五五〇番
京城 内國通運會社支店 電七〇八
仁川 京城通り開盟旅館 電二六一
仁川本町 郵田組 電話二二七

…に實行せ…もの頗る多き…が朝鮮に於ても之と同様なる組…向を以て設立せる朝鮮米商組合…なるものあり年々秋期に於て大…たるが元來大日本米穀會と朝鮮で開會…べき大日本米穀大…米商組合は歷史に於て存立の方針には朝鮮より出席するもの多…法に於て異る所あり直に合同す…べしと（東京支局）

事業資金

鮮銀の引受

事業會社は金融不圓滑のため未拂込の徴收困難なるに一方計畫の進行に伴ひ資金を要する事切なるものあり結局其の調達は借入金若くば社債に俟つの外なき現狀にあるが朝鮮銀行にては確實の根柢を有する事業會社にして拂込徴收難のため資金難を喞じ居れる向きに對しては相當の條件にて資金融通をなす方針をとり居り現に客臘保證附社債信託法により大邱朝鮮中央鐵道會社の社債三百萬圓を引受けて未成線工事の進行を扶け更に數日前朝鮮紡織會社の社債二百萬圓を引受け續々到着しつゝある紡織諸機械並に工場内部設備の進行を遺憾なからしむる事となりたるが尚ほ他に内談中のものありと

綿布問題協調

綿布商期日延期問題に就ては十四日午後一時より南大門通…に於て京仁綿布商側布木商側代表者會見の筈なりしが鮮人側の都合により本稿締切迄には會見の運びに至らず多分十五日に延期さるべき模様なり

ある布木商は現金取引を希望し居れり

新設と解散

客臘中の在鮮會社

客臘十二月中朝鮮に於て新に設立せられたる會社は十三社にして公稱資本金總額百八十四萬一千圓中株式會社高加農場の六十萬圓を最高資本とし合資會社…商會の一千五百圓を最少資本とす之を前月に比すれば社數に於て四、資本金に於て四百九萬七千圓の減少なり又朝鮮内に本店を有する會社にして解散せるものは四社にして左の如し

：新設會社：

	百圓
慶尚運輸倉庫（慶南）	一〇〇、〇〇〇
合資會社大房商店（全北）	一〇〇、〇〇〇
海南共同運輸（全南）	一五〇、〇〇〇
合資大黒商海産（釜山）	九九、五〇〇
南外網市（京城）	一〇〇、〇〇〇
朝鮮特産物（同）	六〇〇、〇〇〇
龍海綿布（同）	一〇〇、〇〇〇
晋州精米（慶南）	二〇〇、〇〇〇
合資湖南商會（大邱）	一、五〇〇
高力農場（全南）	六〇〇、〇〇〇
統營鑵詰（慶南）	一五、〇〇〇
大東印刷（京城）	三五〇、〇〇〇
文成貿易（咸南）	五〇、〇〇〇

：解散會社：

海南運輸（全南）	一五〇
朝鮮時報（釜山）	二五〇、〇〇〇
仁川倉庫（仁川）	五〇〇、〇〇〇
迎日水産（慶北）	二五、〇〇〇

備考　會社名のみを記せるは株式會社なり

金融益々閑散

・新規資金需要薄・

内地に於ける米の不賣問題の結果一時朝鮮米の註文は激増したるも最近内地の漸落と朝鮮小米振は中々移出不引合となり廻漕なるため又一般商狀は綿布取引の紛糾等もあり頗る閑散なるため資金の需要殆ど目立たず然も回收は形々あり大勢緩慢の態を續け銀行手許も漸次餘力の增加を見る模樣なりと

京城勞銀低落

朝鮮土木建築協會の調査によれば一月上旬中の京城勞銀は之を前月同期に比するに既に結氷期に入れることゝて一般下落の趨勢を示し内鮮人共に大工石工木挽等は二割方又左官の如きは下落の程度最も甚しく約五割の下位を示せり内鮮人別に表示せば左の如し

	内地人	鮮人
大工	四、〇〇	二、五〇
左官	四、五〇	三、〇〇
石工	四、〇〇	二、八〇
木挽	三、〇〇	二、〇〇
瓦葺	五、五〇	四、五〇
煉瓦職	三、八〇	二、七〇
ペンキ塗工	三、八〇	三、〇〇
井戸堀	一、八〇	一、四〇
表具師	五、〇〇	三、〇〇

產鐵解散申請

一月上旬各道廳に提出

内地諸新聞に產鐵解散申請却下されしやう報じ居れるが右は十二月中手續き不備のため再申請を當局にて命じたるを誤報せしもの、如く同社の解散申請は同社債携帶の上左の日付に各道廳經由總督府に申達せりと

平北八日、平南十日、慶南十日、黄海八日、慶北九日

通貨回收狀態

朝鮮銀行券十四日の發行總計は一億零五百萬圓にして臘末の最高發行一億一千四百萬圓に比し九百萬圓の縮小なるが前年は一億六千三百萬圓より一億四千七百萬圓と一千六百萬圓を減じ一昨年は一億一千四百萬圓より一億八百萬圓に約六百萬圓の減にて各年の發行回收狀態と略同率を示し居れり尤も臘末の發行高同額なりし一昨年に比すれば何程か回收退速の方ならん

朝紡社債總會

朝鮮紡織株式會社は十三日午後二時より鐵道協會に於て臨時株主總會を開催し社債發行に關する左の件を承認したり東京特選

一、二百萬圓を限度として社債を發行する事

但し社債の發行方法時期期日其他一切の條件は取締役に一任する事

一、會社所有財產に對して工場財團を決定し前記社債の擔保とする事

撫順炭增加

京龍に於ける満鐵撫順炭貯炭數量は日々約二百噸位の着荷あり賣行きも略同數量にて著しき增減を見ざるを常態とせるが昨今稍增加の傾向にて十四日現在二萬一千噸の貯炭あり之を客臘末に比するに一千噸の增加を示せり

綿布取引順調

布木商の取引期日延期申出ありたる以來の内地人綿布商に對する布木商側の買増振は予て從來と何等異なりたる模樣なく商況共益社梶原其他の各綿布商に於ても着々相當の商行ありて殊に最近金融關係上爲替日步の如きは殆ど十錢日步に近き率にて現物取引を斷行せるを以て採算に心懸くる

手形交換不振

商況閑散のため昨今京城手形交換所の交換高は之を前年に比し二分の一乃至三分の一の減少にて不振を喞たれ居れり六日以來の交換高並に枚數を見るに左の如し

六日百六十一萬圓▲七日百九十三萬圓▲八日百十三萬圓▲十日百十二萬圓▲十一日二百二十八萬圓▲十二日百二十八萬圓▲十三日二十八萬圓▲十四日九十六萬圓

前年との同期は九日の二百七十萬圓を最低とし七日の三百八十九萬圓を最高とせり

信託發起人會

京取を中心として創設中なる資本金一百萬圓の信託會社發起人會は十四日市場に開會せしが大體成案となれる定款並に目論見書を可決したる模樣なり

日石總會（配當三分）

日本石油會社にては二十五日鐵道協會にて定時株主總會を開催し本年下半期利益金處分案並に監査役任期滿了につき改選を附議する筈なるが當期後半三ヶ月間の出荷は豫想以上に多かりしため前期より優良なりしが株主配當は三割五分据置きと（東京電報）

天然氷發起會

漢江天然氷株式會社創立委員會を十四日午後一時より京城公會堂に於て開催し採氷運搬方法及び創立總會の期日等を協議したり因に同社にては今日迄に既に採氷二千三百噸に上れりと

◎鮮銀異動なし　人事に關する鮮銀の重役會は一段落模樣なるが元回は主として昇給のみにて異動はなき由なり

◎日銀帳況　十二日現在の如し

發行高	一、二二一、四〇、六三九
正貨準備	一、二二〇、〇〇〇
發行餘力	九三、三六一
貸出高	[illegible]

◎鮮銀券日報　十三日現在の如し

發行高	一〇五、三二八、四四〇
正貨準備	五六、三三四、六九六
限外發行	[illegible]

◎京阪金利　十三日現在の如し

	東京	大阪
コール	六、〇	五、〇
無條件	六、〇	一三、〇
翌日物	一五、〇	一三、〇
六十日物	二六、〇	三〇、〇〇〇
普通歩合		

財界閑話

人氣は時と共に轉換す最近の京取市場人氣を見るに東取より鮮銀に移つて來た▲鮮銀の上取から…鮮銀の百四十圓新の五十五圓乃ち合計二百圓は必ず來るべしと云ふ消息通もある▲此の次ぎは何株に移動するか先づ鐵道株……さしあたり殖鐵か朝紡あたりだらうか▲東京府の産業部長さきの總督府秘書官遠藤柳作君七十四銀行に三千圓ばかり預金してゐた▲所が例の支拂停止を喰つておや〳〵だつた所最近同行の整理を終り三百圓ほど拂戻すから至急御來行をこの通知▲遠藤君ナーンだ三百圓位こつた所で仕方はないやつちまへ……と『小生拂戻し金不用につき小口預金者の方に振向け下されたく候』と返答したさうな▲内鮮綿布商の對抗も色々意見もあるやうだが結局歩みよつて解決したら如何▲商人の喧嘩は感心せぬと云ふ人もある▲要は金まはりのわるい新から出た問題で鮮商としては窮餘の申出だらう▲何とかその申出に色をつける必要はあらう

株式（十四日）

前場一服姿

京取は最近引續き人氣は特殊の選擇買に轉じ今朝前場も鮮銀が高値を示し新株物の續いて高かりしが外に大體一服姿を呈せり即ち京取同事、強含みとなりし先週十四圓八十錢高と…四圓九十錢安、朝鮮…銀新株が週末より十錢安…、鮮取…

鮮銀は賣物薄に

二圓十錢高の百二十九圓二十錢に寄付きたるが跡八圓五十錢と利喰押しを演じ新株は今週四十六圓三十錢と二十錢安に止まりたるも來週は前日の付二圓…

錢方の反落となり

新銀十錢高、新四十錢安…東拓五十錢安、朝紡今週二十錢高、來週二十錢安、電興十錢安…朝郵十錢安、殖鐵十錢安、中鐵十錢安…

後場は區々

後場は東京綿布株の故障の爲め當業者に於て暗商内となり後場鮮銀もヂリ安を演じ四十錢安となり京取は…二圓九十錢と四十錢安、朝鮮は…高滿鐵一圓五十錢方新一圓方…聽せる外概して二十錢方の小動きを見たるのみなり

錢高、新株一圓五十錢高

鮮銀株續騰

新株反動安

鮮銀は增配内定に買氣旺盛なる…新株二十錢方の…

滿鐵株優勢

滿鐵は久しく…新株二十圓見當…

京城現株市場主要株出來値（十四日）

銘柄	前場 今週中	來週	後場 今週中	來週
京取引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮銀引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖銀引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商銀引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
漢銀引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
韓銀引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮土引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電興引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝郵引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖鐵引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中鐵引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿蒙引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

前場ノ乙部

地の減配を移して前日後場百十圓五十錢、新株二十四圓六十錢と一氣に三圓方の急騰を告げ今朝更に百十三圓と商株三圓高新株一圓高の二十五圓五十錢と急騰せり

後場ノ乙部

安取十七圓六十錢▲大新六十五圓五十錢跡六圓▲上取六十九圓五十錢…

安取開業期

安取來週十七圓五十錢▲大新今週六十六圓▲京銀新株五十五圓…安東取引所の開業期は來る二月十五日になりと

主要株歩ミ値段

鮮銀新（前場）來週物　四五、五〇〇　四、五〇〇　一五四、〇〇〇
鮮銀新（後場）來週物　四四〇、〇〇〇　一二〇、〇〇〇
朝紡（前場）來週物　三〇〇
出來高　甲　二千二百八十枚　乙　九萬三千五百九十枚
累計　甲　百二十枚　乙　七千三百二十枚

株界片々

▲突進的の經濟狀態は一般に沈靜の傾向なりし…▲遊資は資金需要…株界も…▲…

陶汰後の局面展開

・北濱見聞・

銀行の當局が…取るのは恐らく…

▲春高人氣は逆轉した相場は又反硬化した逆…

紐育株況

株式市場は弱含みにて…

上海株況

▲上海當月限…

東京現株特電（十四日前場）

銘柄	十三日後場	十四日前場
鮮銀	二四、〇〇	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
殖銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東取	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]
滿蒙	[illegible]	[illegible]
日紡	[illegible]	[illegible]

電報來著

大阪株式特電

銘柄	十四日前場寄付	前場大引	後場大引
大株	一一七、三〇	一一七、一〇	一一七、五〇
郵船	一三五、一〇	一三四、八〇	一三四、八〇
同新	六三、七〇	六三、八〇	六三、八〇
商船	二〇三〇	[illegible]	[illegible]
同新	二三七、四〇	[illegible]	[illegible]
鐘紡	二一四、〇〇	[illegible]	[illegible]
同新	二七、〇〇	[illegible]	[illegible]
東紡	六八、八〇	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式特電

○十四日

	寄付	大引
安取當先	一七、二	一七、四三

大連株式特電

○十三日

	寄付	引け
取引所當先	三五、八〇	三六、一〇
東實	六七、〇〇	[illegible]
滿粉	一〇九、〇〇	一〇九、〇〇
滿鐵	一二三、〇〇	一二三、〇〇

米況（十四日）

仁川正米

十四日前場

前日後場…▲第一節當中限は先二十二錢安の…▲第二節…▲第三節當中限…▲第四節當中限…▲第五節…▲第六節…

◎仁川米豆取引所仲買人　布井仲買店　電話…

◎仁川米豆取引所仲買人　仲買店　電話…

◎仁川米豆取引所仲買人　吉金仲買店　電話長八二五番

後場小鈍ぶし

第一節…

	現在	十八萬四千四百石
出來高		[illegible]
累計		[illegible]

期米雜觀

…

双方見送閑散

双方の中心的…

常限平凡乎

…

依然たる浮腰

…

賣買差引殘

賣方	三、六〇〇石
買方	[illegible]

前場　十四日

寄付	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]

後場　十三日

平均値段

一節	二節	三節	四節	五節	六節
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

公定段

京城穀物延取引

玄米　各期限正米此數日來好勢…

大豆　商内薄ながら此數日來底…

前場商内

一月末渡　玄米　出來不申
二月中渡　玄米　出來不申
十三日後場商内
取組高　玄米…白米　大豆

一月末受渡し

一月末限の取組二百石は受渡を實行さるゝ事となりしが當組合に於ては昨年九月開市以來今回が最初の受渡しなり…

京城正米市場

釜山米を始め群山其他更に小高模様な報じ居れるも當地は精米が…

驛廻著米

本日の東大門驛廻著米左の如し…

仁川正米市場

…

釜山正米特電

…

群山正米特電

…五十錢高…

大阪期米特電

當限寄付	二十五圓八十三錢
同止め	二十五圓六十七錢
中限寄付	二十六圓五十錢
同止め	二十六圓十八錢

下關期米特電

當限寄付	二十五圓二十八錢
同止め	二十六圓二十一錢
先限寄付	二十六圓十八錢
同止め	二十六圓三十錢

各地期米特電

○十三日後場

大阪三品特電

○十四日前場

…倫敦銀塊三十九片八分の五と前日比し八分の三方下押し米棉は四十錢方の小綴みを報ぜり

仁川米豆取引所仲買人　㊋仲買店

電話長一七一　五三六二（マルカ）

◎仁川米豆取引所仲買人　仲買店　電話長六〇二番

辭令

總督府郡守　金　…　忠清北道鎮川郡在勤を命す

…

公會私會

◎師團司令部招待　第二十師團司令部にては十五日午後六時より…

▲井上角五郎氏（代議士）十四日朝…

▲佐々木志賀二氏（代議士）夜入城不知火へ

▲高橋章之助氏…十三日附京城…

▲大谷正之助氏（朝鮮總督府稅關長）十三日附京城及仁川に出張を命せらる

▲木田釜山府尹　内地に出張中の處十四日朝歸任（釜山電話）

大阪屋號

最新刊

漂泊と夢想
美女
潮
地上第三
心のふる郷

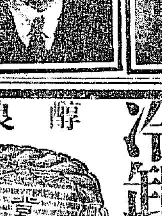
金丸に限る

（定價表郵呈）

横濱市本町

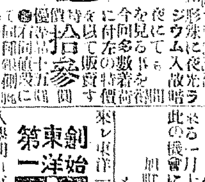
合資會社　金丸銃砲店

（店主　西村潤蔵）



懸賞尋ね人　金貳百圓進呈

長崎樓



假川脫…計特價

拾參圓

日野時計舖

きんたま

懸賞の…

土木家養成講習録

▲補缺會員募集▼

實用英語夜學會

東洋自動車學校　京城分校　釜山分校

創始東洋第一

當院長歸院本日ヨリ一般患者ノ診療致候

一月十四日

府立仁川病院

株金拂込ニ關シ注意

朝鮮京南鐵道株式會社

冷卸發賣

醇良清酒

京品

一萬餘圓

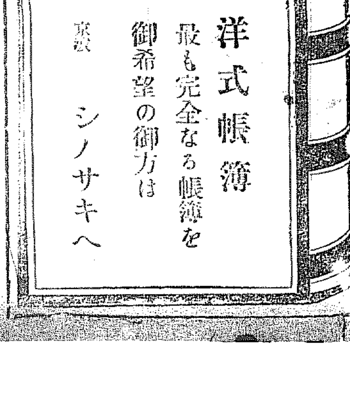
齋藤酒造合名會社

教育圖書出版業、理化學器械類、理化學實驗用藥品、生理博物標本模型、學校用器具製造販賣、教育雜誌學園發行

帝國大學御用工場

東京山越工作所代理店

中田普成社



曙

徳田秋聲

近藤紫雲 畫

第四十二回

夜の洋館 (四)

お須磨が湯殿へ出て來る少し前のこと。ある晩彼の女は下谷の自分の家へ行つて、可也遲く歸つて來たことがある。其時お須磨は少し酒に醉ひ氣味であつた。彼の女はずつと奧の方に離れてゐる文平の寢室を覗くと、文平は涼しさうな白蚊帳の中ですや〜と深い眠りに沈んでゐたので、彼の女は何やら呟きながら其儘私とそこを出た。そして、暑苦しい帶や着物を脫ぎ、香水で絞つたかと思ふやうな好い匂ひのする手拭で汗ばんだ體を女中に拭かすと、さらつとした皺地の水淺絞りの浴衣を無雜作に着て、細い伊達帶をきちんと締めて暫く涼んでゐたが、酒の後の渇きが來て咽喉が焦け付くやうなので、何か冷たいものでも飲まうと言ひ出した。女中たちは、臺所でアイスクリームを拵へるのに忙がしかつた。

『今門のうちへ入つて來たら、辰衛さんもまだ起きてらつしやるやうだから、あすこへも持つて上げたら可いでしよ。』お須磨はアイスクリームが持運ばれた時に、お今に然う云つて吩付けたが、同時に『何ならお話に入らつしやいませんかつて、些と伺つてごらんなさい。』

お今は引退つて行つたが、暫くすると還つて來た。

『もうあの遲うございますから失禮しますと然う仰有いまして、アイスクリームも、夜分は何にも食べないことにしてゐますから、構ひませんで、御斷るのでございますよ。』

『然う。』と、お須磨は些と顏を顰めたが、『隨分だわね、人が折角親切に然う言つて上げるのに。』と少し腹立たしさうに言つて、『何してるの？』と聞いた。

『何ですか、機械の符のやうなものを調べてゐらつしやいます。』

夜になつてから、風が全然死んで了つて、頭が壓付けられるやうな蒸暑さであつたので、お須磨は何だか體が熱ぼつて、迚も蚊帳の中へ入る氣がしなかつた。で、縁側へ出て藤椅子に腰かけながら、薄暗い庭を眺めてゐたが、ずつと向ふの垣の外の芝生や庭木の上に、洋館の窓明りが靜かに眺められた。辰衛がまだそこに起きてゐるらしく思はれた。

お須磨は此家へ來てから、文平にはまるで娘か何ぞのやうに可愛がられてはゐるが、話は自分の親たちのそれよりも面白くなかつた。文平とても彼の女を悦ばすためには、お道化たことも言ふ方であつた。笑談もなか〜するのであつた。それに世間のことなども能く知つてゐる方で、殊に其若い時分の成功談が巧かつたが、よく此老人がこんなことを知つてゐると思ふほど、若い女の心持なども理解してゐた。しかし、幾ら文平の話が面白くても、機嫌を取ることが上手であつても、それはお須磨に取つては、嫌ひな御馳走を澤山目の前に並べられるのと同樣であつた。其時はそれで紛らされてゐても、後から物足りなさが心に滲出して來るのだつた。どんな詰らないことでも、若い男と口を利いてゐる時の心持ちの方が、何となく晴んで賑やかであつた。物を食る時なども、殊に然う思はれた。老人の傍に、介抱人か何ぞのやうに坐つてゐることは、陰氣で窮屈であるばかりでなく、食るものさへ御馳走の割には甘いとは思はなかつた。

夜が大分更けて來た。庭木の間から幾らか涼しい風が漏れて、撫むやうに私つと彼の女の襟のあたりへ流れて來た。

『さあ、寢みませう。』お須磨は我と呟きながら、椅子を離れようとしたが、矢つ張り蚊帳の中へ入る氣がしなかつた。暫くすると、彼の女は團扇を持つて庭へ降り立つてゐた。そして、窓明りのする洋館の方へと歩いて行つた。

酉の傳說 (承前)

地中の瑞鷄

瑞鷄の事は、日本書紀にも、天武天皇の四年正月十七日に、大和國より瑞鷄を貢ぐこと載せ、その冠が海石榴に似て居るとあるし、王子年拾遺記にも、地中から掘出したことを載せて居る。即ち建安三年に沈明石鷄を献じた、色が丹くて、大きさが燕のやうで、常に地中に在る。時々鳴く聲は、國中に徹りて、その聲を聞くと、牲を殺して之れを祀る。鳴く所を掘り下ると、此の鷄が出て來たとある。又昔僞人に桐君と云ふ人があつて、石を掘つて、丹石鷄を獲た。これを粉にして碎るて藥として服むと、長壽を保つたさうである。

烏雞と烏骨鷄

鷄の一種に、烏鷄の類がある。砂石集には或國に形は常の鷄で、鳴く聲が烏に似た雞が居た。その由來を聞くと、この母鷄が烏になついて、生れた子がこの鷄である。故に形は母に似て、聲は父に似たのであつて、之れを烏鷄と名付けた話がある。又鬼神論には烏骨鷄のことを載せて居る。それに依ると、烏骨鷄は唐から渡つたもので、毛色は白も黑も斑もあるが、肉と骨とが黑くて、藥となるのである。然し永く日本で飼ふ内に、元の鷄に歸つたさうである。烏骨鷄を見分けるには、その舌を見て、黑ければそれである。男は血分けの病の名藥として、肝腎は雌を用ひ、女は雄を用ひ、婦人藥として、烏鷄丸といふものもあつて、婦人の百病に利くとも云ふ、閨書集成に載つて居る。

川柳

釧花坊選

秋の風

○ 鎭南浦　可敷

秋の風かさね浴衣の法界屋
評、白い淋しい句

別莊に誰アれも居ない秋の風
評、黄色な靜かな句

簾の赤がつめたい秋の風
評、鮭紅色に爽い句

秋の風救世軍に人だかり
評、赤い淋しい句

穢多村に痩犬が鳴く秋の風
評、薄黒い氣味の悪い句

耶蘇寺の鐘がうるさい秋の風
評、セピヤ色で殺氣のある句

○ 龍山　美津枝

秋の風天長節の旗が鳴り

御野立に稲田が靡く秋の風

秋の風案山子の樣な俺を吹く

○ 京城　黑ン坊

秋の風妻は夜なべの綿を出し

秋の風茶棚の向き變へさせる
評、佳句

○ 京城　みの字

秋の風夜ケ關をあはてさせ

○ 仁川　吐桐

秋の風沒落をした門屋敷

歌壇

尾上柴舟選

○ 京南　松枝

日もはるの曠野の道にしぐれする冬の夕こは心おもたし

[illegible]

○ 野田　初男

何やらん物哀ある匂ただよひて支那人街のゆふべはかなし

赤煉瓦酒場の前に今日もまた[illegible]

○ 中村　和國

[illegible]

○ 孤　道

わが瞬の次第に兄に似てゆくさびしき兄の顏見ゆ

ぎりぎりと締くる音のむせぶごと夜いよ寂しみなつりゆくかも

狂ほしきこの一時にはらわたをつかみ出さば心もいけん

●平壤釀酒場の經營難　平壤釀酒合資會社にては遂に金千代銀千代の懸賞付賣出を開始したるが、本月十日豫定數に達したるを以て十一日午後一時より平壤公會堂に各特約店主を招待し、尙在壤新聞記者並に警察官の出席を求め投票抽籤を行ひ、終つて一同を同會社工場に案内し釀造の實況を觀覽せしめ午後四時より大同館にて新年宴會を開きたり(平壤)

徒然

▲私は當年五十二歲の老齡なれども身體は非常に頑健にて、又文武の素養もあり、官公署其他何れにても使役して下さい、門衛夜警等適當かと存じます、いよ〜職責に勤めます御心當りの御方は御周旋下されたし([illegible])

(國境邊)▲九日[illegible]內で[illegible]海老茶色の婦人用手袋[illegible]拾つてお待ちしておりますお方は申出でられたし(櫻井町騎馬巡査)▲國民中學の講義錄の分冊で漢文科のものを賣受けたし御同情の御方は下記へ御知らせを(三角町三佐藤)

聯珠競技 (第五十一回)

先手勝　大木時雄
△二十一珠　岡田喜美子

○六段以田更石評　白「八」「六不可」「九」に引く可し、白「十」「八」「い」に防ぐ可し

汽車時間

大正九年十月廿一日改正

京釜線

驛	時刻
南大門發	[illegible]
龍山發	[illegible]
永登浦發	[illegible]
水原發	[illegible]
平澤發	[illegible]
成歡發	[illegible]
鳥致院發	[illegible]
大田着	[illegible]

同

驛	時刻
釜山發	[illegible]
草梁發	[illegible]
三浪津發	[illegible]
大邱發	[illegible]
金泉發	[illegible]
大田發	[illegible]
鳥致院發	[illegible]

湖南線

驛	時刻
[illegible]	[illegible]

京義線

驛	時刻
[illegible]	[illegible]

馬山線

驛	時刻
三浪津發	[illegible]
馬山着	[illegible]
馬山發	[illegible]
三浪津着	[illegible]

京仁線

驛	時刻
南大門發	[illegible]
龍山發	[illegible]
永登浦發	[illegible]
素砂發	[illegible]
朱安發	[illegible]
仁川着	[illegible]

平南線・兼二浦線

驛	時刻
[illegible]	[illegible]

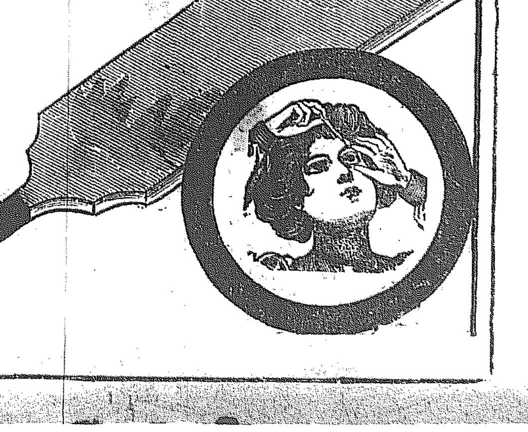
讀合藥　有田
りん病　ばい毒
特別八円　並三円　送料十一戔
特別四円　並二円　送料十一戔
◉癩病藥主藥は治癩劑として梅毒藥主藥は驅梅內服藥として醫藥學上最有効と確定し歐米醫科大學帝國大學病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なるを保證す若し前述の証言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈
◉あらゆる治療を爲すも効なき患者は兎に角一度來談あれ
本舖東京大阪　有田音松
東京日本橋通四丁目　大阪心齋橋筋本町
發賣所　有田ドラッグ
朝鮮專賣所　京城南大門外電車通　有田ドラッグ
長電話二五六七◎振替京城四六七
鮮滿專賣所
京城黃金町電車通
仝鐘路十字街
龍山三角廣場
釜山辨天町二丁目
群山東榮町
木浦榮町
元山本町二丁目
平壤道廳正門向
鎭南浦三和町
仁川宮町二丁目
大邱弓町停車場通
咸興本町二丁目
晉州大安洞
安東縣市場通
長春城內大馬路
奉天松島町
滿洲專賣所　大連岩代町磐城町角　有田ドラッグ
音松
にせドラッグあり注意　有田ドラッグにて有田音松製藥を買取れ

大木耳鼻藥
耳だれ、耳鳴、耳痛、耳聾、耳加答兒、[illegible]、鼻加答兒、[illegible]の病に効あり
一瓶二十錢三十錢五十錢
東京神田錦町　大木合名會社　振替東京四八〇
各地著名藥店に有

▲萬年筆修理▼
白金付替
▼完全即時修理　一日以內
▼新品御注文[illegible]
▼舊萬年筆交換に應ず
京城本町一丁目　[illegible]出張所

●は來れの斬新なる
☆☆衛生防寒中着
●外氣に觸るることなく衛生的なり
●温かいこと羊毛鳥毛に劣らざるなり
●保溫力に富み薄く輕く着心地よし
●價格廉にして實用的必需品なり
チヨッキ型定價貳圓參拾錢
ジユバン型定價金二圓七拾錢
●ハガキにて申込次第代金引換にて直送す
●全國市町村に壹ケ所特約店募集す
東京市牛込區簞笥町貳拾九番地
大喜合名社

痔疾專門
京城久枝肛門病院
京城明治町一丁目　電話二一〇三

ひと目ふた目
ツケテヨクキク
ロート目藥
シマズイタマズ目ニ見エテキク
ロート目藥をサシテパツト目を開けて御覽
其善き心地！
定價德用大瓶一圓・大瓶五十錢・中瓶卅錢・小瓶廿錢
本舖東京日本橋區本銀町三　山田安民藥房


一番よくきく
アレ止は
クラブ洗粉本店謹製の
クラブ美身クリーム
此のクラブ美身クリームは素顏の美を増し、白粉の附を良くする品質第一のアレ、日ヤケ止にして畏くも
皇后宮職御用品
たるの光榮を辱なうしつゝあり……